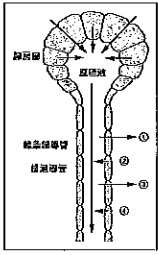


平成 22 年度 第 1 回
歯科衛生士模擬試験

解 答 解 説

問題 A		解答・解説
解剖学		
1	<p>肩関節の正面像の写真（別冊 No. 1）を示す。 この関節の種類はどれか。</p> <p>a 螺旋関節 b 球関節 c 楕円関節 d 鞍関節</p>	<p>解答：b 関節は関節面の形状により分類される。 a × 螺旋関節は関節頭が骨の長軸に直交する円柱状で、関節窩がこれに一致した溝からなる。 b ○ 球関節は関節頭が球状で、関節窩はそれに応じてくぼんでいる関節である。 c × 楕円関節は関節頭と関節窩が楕円形を示す関節である。 d × 鞍関節は向かい合う両関節面が馬の鞍のような面をしている関節である。</p> <p>文献：解剖学・組織発生学・口腔解剖学 12-14 最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能 47-50</p>
▷ keyword：関節、関節頭、関節窩		
2	<p>口腔前庭に存在するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 上唇小帯 b 舌小帯 c 切歯乳頭 d 耳下腺乳頭</p>	<p>解答：a, d 上下の歯列と口唇・頬との間の狭い空隙を口腔前庭といい、歯列より内側を固有口腔という。 a ○ 上顎左右側中切歯間の歯槽粘膜から口唇粘膜に走るヒダで、口腔前庭にある。 b × 舌下面正中と下顎歯槽部正中まで広がる板状のヒダで、固有口腔にある。 c × 上顎左右側中切歯間のすぐ後ろの口蓋にある隆起で、固有口腔にある。 d ○ 上顎第二大臼歯に面する頬粘膜にある小隆起で、口腔前庭にある。耳下腺管の開口部である。</p> <p>文献：解剖学・組織発生学・口腔解剖学 168-173</p>
▷ keyword：口腔前庭、固有口腔		
3	<p>写真（別冊 No. 2）を別に示す。 写真の中の①②の構造を示す組合せで正しいのはどれか。</p> <p style="text-align: center;">① ②</p> <p>a 軟口蓋 骨口蓋 b 切歯乳頭 切歯窩 c 正中口蓋縫合 横口蓋縫合 d 上顎骨 口蓋骨</p>	<p>解答：d 写真は口蓋を示す。口蓋は固有口腔の天井を構成すると同時に、鼻腔の床を構成する。口蓋の前 2/3 は骨を主体とする骨口蓋で、後ろ 1/3 は口蓋硬膜と口蓋筋を主体とする軟口蓋である。骨口蓋の前 2/3 は上顎骨口蓋突起、後ろ 1/3 は口蓋骨水平板からなる。左右の上顎骨口蓋突起と口蓋骨水平板の間を正中口蓋縫合、上顎骨口蓋突起と口蓋骨水平板の間を横口蓋縫合という。上顎中切歯のすぐ後ろには切歯乳頭がある。その位置は上顎骨の切歯窩に一致している。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p>文献：解剖学・組織発生学・口腔解剖学 172-173、190-192</p>
▷ keyword：上顎骨、口蓋骨、軟口蓋、切歯乳頭		
4	<p>外舌筋はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 上縦舌筋 b 舌骨舌筋 c 垂直舌筋 d オトガイ舌筋</p>	<p>解答：b, d 舌筋には舌の外に起始をもつ外舌筋と、舌の中で起こって舌に終わる内舌筋がある。外舌筋は舌の位置を変え、内舌筋は舌の形を変える。外舌筋にはオトガイ舌筋、茎突舌筋、舌骨舌筋があり、内舌筋には上縦舌筋、下縦舌筋、横舌筋、垂直舌筋がある。</p> <p>a × b ○ c × d ○</p> <p>文献：解剖学・組織発生学・口腔解剖学 176-177</p>
▷ keyword：内舌筋、外舌筋		

問題 A		解答・解説	
生理学			
5	<p>交感神経の興奮で分泌が促進するのはどれか。</p> <p>a 唾液 b 胃液 c 膵液 d 腸液</p> <p>▶ keyword : 自律神経の分布と機能、唾液腺</p>	<p>解答 : a</p> <p>自律神経の機能について理解する。自律神経の運動神経には2系統(交感神経と副交感神経)あり、1つの内臓器官を二重に支配している。多くの臓器では、一方が促進的に、他方が抑制的に働くが、唾液に関しては両神経ともに分泌を促進する。</p> <p>a ○ 交感神経と副交感神経の興奮はともに唾液分泌を促進するが、前者は粘液性唾液分泌、後者は漿液性唾液分泌を促進させる働きをもつ。</p> <p>b × 交感神経の興奮で分泌は抑制される。</p> <p>c × 交感神経の興奮で分泌は抑制される。</p> <p>d × 交感神経の興奮で分泌は抑制される。</p> <p>文献 : 生理学 51-54、146-147</p>	
6	<p>ホルモンとその産生器官の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a チロキシン——甲状腺 b カルシトニン——上皮小体 c コルチゾール——副腎髄質 d アドレナリン——副腎皮質</p> <p>▶ keyword : 甲状腺、上皮小体、副腎</p>	<p>解答 : a</p> <p>ホルモンとその産生・分泌器官について理解する。ホルモンは内分泌器官でつくられ、血液中に放出され、体内に運ばれる。甲状腺は甲状軟骨の下部に位置し、上皮小体は左右2個ずつ4個からなり、甲状腺の背部に附着している。副腎は左右の腎臓の上に位置し、皮質と髄質の2つの部分からなる。この両者(皮質と髄質)は発生的、形態的、機能的にまったく異なっている。</p> <p>a ○ 甲状腺からは2種類(チロキシン(サイロキシン)とカルシトニン)が分泌される。</p> <p>b × カルシトニンは、上皮小体から分泌されるパラトルモンやビタミンD₃とともに、カルシウム代謝の調節にかかわる。</p> <p>c × 副腎髄質からはアドレナリンとノルアドレナリンの2種類(チロキシン)のホルモンが分泌される。</p> <p>d × 副腎皮質からは糖質コルチコイドと電解質コルチコイドが分泌される。主な糖質コルチコイドはコルチゾール、主な電解質コルチコイドはアルドステロンである。</p> <p>文献 : 生理学 84-91</p>	
7	<p>咀嚼リズム発生中枢が存在するのはどれか。</p> <p>a 視床下部 b 小脳 c 延髄 d 脊髄</p> <p>▶ keyword : 延髄、橋、中脳、視床下部、小脳</p>	<p>解答 : c</p> <p>中枢神経系にある反射中枢について理解する。特に延髄や視床下部には生命維持にかかわる自律神経系の中核が複数存在する。</p> <p>a × 視床下部は、脳幹の上位中核として自律神経系の最高中核になっている。視床下部には、体温調節中枢、飲水中核、摂食中枢がある。</p> <p>b × 小脳は体のバランス機能と姿勢反射の調整、また、随意運動の調整などを行う。</p> <p>c ○ 吸咽中枢や咀嚼リズム中枢のほか、嚥下中枢や嘔吐中枢、呼吸・循環の中核、顎反射中枢、唾液分泌の反射中枢などがある。延髄・橋・中脳は脳幹とよばれる。</p> <p>d × 脊髄にも排便・排尿を含むいくつかの自律反射中枢がある。</p> <p>文献 : 生理学 54-58、130-131</p>	

問題 A		解答・解説	
8	<p>図は唾液腺導管部のイオン再吸収と分泌を示す。</p>  <p>▶ keyword : 唾液、分泌機構</p>	<p>解答 : b</p> <p>唾液の分泌機構について理解する。唾液腺の腺細胞は血漿成分を材料にして唾液を産生し、腺房腔に放出する(原唾液)。原唾液は血液とほぼ等張である。原唾液が線条部・排泄管部導管を流れていく間に、Na⁺とCl⁻が導管部細胞によって再吸収されて低張性唾液に変わる。導管の細胞はまた、原唾液にK⁺や炭酸水素イオン(HCO₃⁻)を分泌して、分泌の割合や唾液の流出速度を調節している。</p> <p>a × b ○ 原唾液が線条部・排泄管部導管を流れていく間に再吸収されるのは、Na⁺とCl⁻である。 c × d ×</p> <p>文献 : 生理学 147-149</p>	
病理学			
9	<p>慢性歯周炎の特徴はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 著しい歯肉退縮 b 多量の歯石沈着 c 深い歯周ポケット d 重度の歯槽骨吸収</p> <p>▶ keyword : 慢性歯周炎(若年性歯周炎)</p>	<p>解答 : c、d</p> <p>慢性歯周炎(若年性歯周炎)は、急速な歯槽骨の破壊を特徴とする疾患である。プラーク付着量は少なく、10-30歳代、特に女性に多く発症する。</p> <p>a × 初期には歯肉の外観はほぼ正常である。 b × 細菌性プラークの付着や歯石の沈着は少ない。 c ○ 深い歯周ポケットの形成がみられる。 d ○ 重度の歯槽骨吸収がみられる。</p> <p>文献 : 病理学 151-152 直前マスター基礎(医歯薬出版) 109</p>	
10	<p>コレステリン結晶が高頻度で見られるのはどれか。</p> <p>a 歯根嚢胞 b 含歯性嚢胞 c 原始性嚢胞 d 粘液貯留嚢胞</p> <p>▶ keyword : コレステリン結晶、歯根嚢胞</p>	<p>解答 : a</p> <p>コレステリンは脂質中に存在し、壊死組織や脂肪分を多く含んだ物質で、結晶化して析出することがある。炎症時に多く認められる。</p> <p>a ○ 歯根嚢胞は根尖部に生じる炎症性嚢胞で、嚢胞壁や嚢胞腔内にコレステリン結晶の析出がみられる。 b × 含歯性嚢胞は歯冠形成終了後の退縮エナメル上皮に嚢胞化が生じたもので、嚢胞内に埋伏歯の歯冠を含む。通常、コレステリン結晶はみられない。 c × 原始性嚢胞は硬組織形成前のエナメル嚢に嚢胞化が生じたものと考えられており、通常、コレステリン結晶はみられない。 d × 粘液貯留嚢胞は、唾液の流出障害により生じる偽嚢胞で、嚢胞腔内に粘液(唾液)を貯留する。コレステリン結晶の析出は少ない。</p> <p>文献 : 病理学 145、199-203 直前マスター基礎(医歯薬出版) 106</p>	

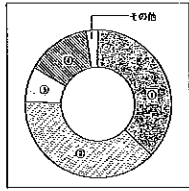
問題 A		解答・解説	
微生物学			
11	<p>ウイルス感染症はどれか。</p> <p>a 慢性歯周炎 b 義歯性口内炎 c 口唇ヘルペス d 急性壊死性潰瘍性歯肉炎</p> <p>▷ keyword : ウイルス感染症、ヘルペスウイルス科</p>	<p>解答: c</p> <p>ウイルスによる口腔領域の感染症について理解する。</p> <p>a × 慢性歯周炎は歯周病原細菌による細菌感染症である。 b × 義歯性口内炎は真菌の <i>Candida</i> 属による感染症である。 c ○ 口唇ヘルペスはヘルペスウイルスによる感染症である。 d × 急性壊死性潰瘍性歯肉炎 (ANUG) は歯周病原菌の <i>Prevotella</i> や <i>Treponema</i> 属による感染症である。</p> <p>文献: 微生物学 90-112</p>	
12	<p>抗原提示細胞はどれか。</p> <p>a 好中球 b Tリンパ球 c 肥満細胞 d マクロファージ</p> <p>▷ keyword : 抗原提示、免疫担当細胞</p>	<p>解答: d</p> <p>抗原提示という獲得免疫に必須の現象にかかわる細胞について理解する。</p> <p>a × 好中球は貪食作用はあるが抗原情報は提示しない。 b × Tリンパ球は抗原情報を受け取る側なので抗原提示はしない。 c × 肥満細胞は抗体が結合するが抗原情報は提示しない。 d ○ マクロファージは異物を貪食後、その抗原情報を提示する。</p> <p>文献: 微生物学 56-57</p>	
13	<p>細菌細胞に存在するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ミトコンドリア b 核膜 c リボソーム d 細胞膜</p> <p>▷ keyword : 細菌の構造、リボソーム、細胞膜</p>	<p>解答: c, d</p> <p>細菌細胞 (原核細胞) の構造について理解する。</p> <p>a × ミトコンドリアは存在しない。 b × 細菌の染色体 (核様体) には核膜がなく、原核細胞とよばれる。 c ○ タンパク質をつくる細胞内小器官として存在する。 d ○ 細胞膜は細胞壁の内側に存在する。</p> <p>文献: 微生物学 10-14 最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能 14-17</p>	
薬理学			
14	<p>対症療法はどれか。</p> <p>a 炎症に対する抗炎症薬の適用 b 病原微生物に対する抗菌薬の適用 c 重金属中毒に対する解毒薬の適用 d ビタミン欠乏症に対するビタミン剤の適用</p> <p>▷ keyword : 対症療法</p>	<p>解答: a</p> <p>対症療法は疾患の原因に対して直接的な治療はできないが、疾患の症状を取り除くために薬物を適用することで、原因療法は疾患の原因を除去するため薬物を適用することである。</p> <p>a ○ 炎症の原因を除去するのではなく、症状を軽減するだけであるため、対症療法である。 b × 原因療法である。 c × 原因療法である。 d × 原因療法である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 3-4</p>	

問題 A		解答・解説	
15	<p>モルヒネより強い鎮痛効果をもつのはどれか。</p> <p>a コデイン b ベチジン c アスピリン d フェンタニル</p> <p>▷ keyword : 麻薬性鎮痛薬</p>	<p>解答: d</p> <p>モルヒネは強力な鎮痛効果をもつため、がん性疼痛などにも有効である。麻薬性鎮痛薬の代表的薬剤であるが、適応により耐性や依存の副作用がある。</p> <p>a × コデインは麻薬性鎮痛薬だが、鎮痛作用はモルヒネの 1/6 である。 b × ベチジンは麻薬性鎮痛薬だが、鎮痛作用はモルヒネの 1/8 である。 c × アスピリンは非ステロイド性抗炎症薬で解熱鎮痛作用もあるが、モルヒネより鎮痛効果は低い。 d ○ フェンタニルはモルヒネの 200 倍の鎮痛効果が期待される合成麻薬である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 薬理学 46-48, 96</p>	
口腔衛生学			
16	<p>齶蝕発生の宿主要因はどれか。</p> <p>a 唾液中の齶蝕原因菌数 b 砂糖の摂取頻度 c 歯垢の酸産生能 d 唾液の緩衝能</p> <p>▷ keyword : 齶蝕活動性、宿主因子、唾液</p>	<p>解答: d</p> <p>「Keyes の 3 つの輪」で知られる齶蝕の発生要因は宿主因子、細菌因子、環境 (発酵性糖質) 因子に大別できる。宿主要因として年齢、性別、歯種、歯面、歯列以外に唾液の性質が大きく関与している。</p> <p>a × 唾液中の齶蝕原因菌数は細菌因子である。製品化された齶蝕活動性試験にはミュウカウント、CRT bacteria、Dentocult[®]-SM、Dentocult[®]-LB、サリパチェック SM などがある。 b × 砂糖の摂取頻度は環境 (発酵性糖質) 因子である。 c × 歯垢の酸産生能は細菌因子であり、齶蝕活動性試験の市販品にはカリオスタット、CAT21 などがある。 d ○ 唾液の緩衝能は宿主因子である。CRT buffer、Dentobuff[®]-STRIP[®]などが齶蝕活動性試験として市販されている。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 137-144</p>	
17	<p>4歳の小児 (体重 15 kg) にリン酸酸性フッ化ナトリウムゲル (9,000 ppmF) を用いて局所塗布を行う場合の悪心嘔吐発現量に最も近いゲル量はどれか。</p> <p>a 4.5 g b 3.3 g c 2.5 g d 1.3 g</p> <p>▷ keyword : フッ化物、毒性、悪心嘔吐発現量</p>	<p>解答: b</p> <p>フッ素の悪心嘔吐発現量 (急性中毒量) は体重 1 kg あたりフッ素 2 mg と考えられる。したがって、体重 15 kg の幼児の悪心嘔吐発現量は $2 \text{ mg} \times 15 \text{ kg} = 30 \text{ mg}$ である。リン酸酸性フッ化ナトリウムゲルは 9,000 ppmF なので、$1 : 0.009 = x \text{ g} : 0.03 \text{ g}$ の比で求めることができる。$x = 3.3333 \dots$ となる。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 157</p>	

問題 A		解答・解説
18	<p>平成 20 年度学校保健統計調査の結果でむし歯（う歯）の被患率が最も高いのはどれか。</p> <p>a 幼稚園児 b 小学生 c 中学生 d 高校生</p> <p>▶ keyword : 学校保健統計調査</p>	<p>解答 : d</p> <p>学校保健統計調査では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校での学校健康診断の結果が毎年集計されている。齲蝕の被患率はどの年齢においても減少傾向にあるが、最も頻度の高い疾病であり、平成 20 年度では高校生、小学生、中学生、幼稚園児の順に被患率が高い。また、平成 20 年度の 12 歳児の永久歯の 1 人当たり平均むし歯（う歯）等数は 1.54 本となっている。</p> <p>a × 最も被患率が低く、平成 20 年度は 50.3% である。 b × 高校生に次いで被患率が高く、平成 20 年度は 63.8% である。 c × 中学生になると乳歯の永久歯との交換が完了し、むし歯（う歯）の被患率は減少する。平成 20 年度の被患率は 56% である。 d ○ 高校生が最も被患率が高く、平成 20 年度は 65.5% になっている。</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生化学 253 2010 年版歯科保健関係統計資料 121-122</p>
19	<p>地域歯科保健で正しいのはどれか。</p> <p>a 保健所は地域の事業所や学校との連携をはかっている。 b 保健所の役割として歯科衛生士の確保がある。 c 保健所の管轄下で口腔保健センターが設置される。 d 市町村保健センターでは住民への歯科健康相談・歯科健康教育を実施している。</p> <p>▶ keyword : 保健所、市町村保健センター、口腔保健センター</p>	<p>解答 : d</p> <p>地域保健あるいは地域歯科保健対策（施策）の基本方針は地域保健法に規定され、保健所は難病患者や障害者への歯科保健活動、歯科保健に関する調査研究、市町村への歯科保健活動の技術援助を行う。市町村保健センターは住民への直接的対人歯科保健サービスに携わる。</p> <p>a × 地域の事業所や学校との連携は市町村保健センターの業務である。 b × 市町村保健センターの役割の 1 つとして歯科衛生士の確保がある。 c × 口腔保健センターは自治体や歯科医師会によって設置される。 d ○ 住民への歯科健康相談、歯科健康教育、歯科健康診査などの対人歯科保健サービスは市町村保健センターの業務である。</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生化学 218-221 2010 年版歯科保健関係統計資料 185-191</p>
20	<p>安静時の唾液分泌速度と日内変動を図に示す。</p> <p>一般的な唾液分泌速度の日内変動はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 唾液分泌、安静時唾液</p>	<p>解答 : a</p> <p>唾液は睡眠時などの刺激がないときに分泌される安静時唾液と味覚刺激や視覚など明確な刺激になる食物の進想などの刺激唾液に分けられる。</p> <p>a ○ 唾液の分泌速度には日内変動と季節変動が認められる。日内変動では昼間にピークを迎え、睡眠中は分泌速度が非常に遅くなる。 b × c × d ×</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 14-15 最新歯科衛生士教本 保健生化学 93-94</p>

問題 A		解答・解説
21	<p>日本における口腔癌の発生部位で最も多いのはどれか。</p> <p>a 頬 b 舌 c 歯肉 d 硬口蓋</p> <p>▶ keyword : 悪性新生物の疫学、口腔癌</p>	<p>解答 : b</p> <p>日本における口腔癌に関する正式な全国調査は実施されていない。したがって、全悪性新生物中に占める口腔癌の死亡割合に関する公式データはないが、およそ 1~5% 程度と推測されている。発生部位については、日本頭頸部学会（2002 年）によると、舌が 60.0% で最も多くなっている。</p> <p>a × 上記学会報告によると、約 9.3% となっている。 b ○ c × 上記学会報告によると、上顎歯肉 6.0%、下顎歯肉 11.7% となっている。 d × 上記学会報告によると、硬口蓋 3.1% となっている。</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 110-112</p>
22	<p>WHO の基準による診査に用いる器具を図に示す。</p> <p>この器具を用いて評価する指数はどれか。</p> <p>a CPI b GI c PCR d OHI</p> <p>▶ keyword : CPI, GI, OHI, PCR</p>	<p>解答 : a</p> <p>図の器具は CPI プローブである。一定の基準で事象や状態を評価し、数字におおきかえることが指数化である。おおきかえた数字を指数という。</p> <p>a ○ 歯周組織の健康状態を評価するための指標である。 b × 歯肉の炎症の広がりや強さを視診によって同時に評価できる方法である。 c × 歯を 4 歯面に分画して、歯垢の付着部位を視診によって評価する。 d × 口腔清掃状態を評価するために、歯表面の歯垢と歯石の付着範囲を重視して数値化している。視診と探針による経過によって診査する。</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 188-199</p>
23	<p>歯への内因性色素沈着の原因となるのはどれか。</p> <p>a タバコ b コーヒー c マンガン d 歯髄壊死</p> <p>▶ keyword : 内因性色素沈着物、外來性色素沈着物</p>	<p>解答 : d</p> <p>歯の色素沈着物のほとんどは外來性色素の沈着であり、生活習慣に負うところが大きく、研磨剤を含む歯磨剤の使用によってかなり予防できる。</p> <p>a × 非金属性の外來性色素沈着物である。 b × 非金属性の外來性色素沈着物である。 c × 金属性の外來性色素沈着物である。 d ○ 内因性色素沈着物の原因となり、研磨では除去できないので審美的に大きな問題となる。</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 38 最新歯科衛生士教本 保健生化学 114</p>

問題 A		解答・解説	
衛生学・公衆衛生学			
24	<p>労働者の健康の保持増進を目的としているのはどれか。</p> <p>a 特定健康診査 b ノーマライゼーション c トータルヘルスプロモーションプラン d 新健康フロンティア戦略アクションプラン</p> <p>▶ keyword: トータルヘルスプロモーションプラン</p>	<p>解答: c</p> <p>わが国ではさまざまな健康増進対策が進められている。</p> <p>a × メタボリックシンドローム対策を目的としている。 b × 障害者が障害のない者とともに生活する社会づくりを目指す概念である。 c ○ 労働者の心身両面からの健康保持増進を目的とした事業である。 d × 健康国家の創造に向けて挑戦するために行うべき施策である。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 7, 167-168 最新歯科衛生士教本 保健生態学 3-7, 291-292</p>	
25	<p>わが国の人口統計(2007年)で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 年少人口割合: 21.5% b 合計特殊出生率: 1.34 c 平均寿命(女): 86.0年 d 50歳以上死亡割合: 83.3%</p> <p>▶ keyword: 人口統計</p>	<p>解答: b, c</p> <p>わが国の人口統計には、厚生労働省「人口動態統計」、総務省統計局「国勢調査報告」などがある。</p> <p>a × 年少人口(0~14歳)が全人口に占める割合は13.5%であった。老年人口割合は21.5%であった。 b ○ 女性(15~49歳)の年齢別出生率の合計である。 c ○ 男性の平均寿命は79.2年であった。 d × 65歳以上死亡割合は83.3%であった。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 18-31</p>	
26	<p>輻射熱の測定に用いられるのはどれか。</p> <p>a カタ寒暖計 b 黒球寒暖計 c アウグスト乾湿計 d アスマン通風乾湿計</p> <p>▶ keyword: 温熱環境、黒球寒暖計</p>	<p>解答: b</p> <p>人体の温熱感覚は、気温、気湿、気流および輻射熱により影響を受ける。これらは温熱因子とよばれ、各種の器具を用いて測定される。</p> <p>a × 人体に対する空気の冷却力を測定するために考案されたが、微気流の測定にも応用されている。 b ○ つや消し黒塗りの薄い鋼板球の中心に寒暖計を挿入したものである。 c × 気温と気湿(相対湿度)の測定に用いられる。 d × 気温と気湿(相対湿度)の測定に用いられる。気流や輻射熱の影響を受けにくいような構造になっている。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 34-36 最新歯科衛生士教本 保健生態学 40</p>	
27	<p>水道法に基づく水質検査項目と基準の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a フッ素——1.0 mg/L 以下 b カドミウム——0.01 mg/L 以下 c 大腸菌——100 CFU/mL 以下 d 水銀——検出されないこと</p> <p>▶ keyword: 水道水、水質基準</p>	<p>解答: b</p> <p>水道法における水質基準には、「健康に関連する項目(31項目)」と「水道水が有すべき性状に関する項目(20項目)」がある。</p> <p>a × 0.8 mg/L 以下である。 b ○ c × 「検出されないこと」となっている。 d × 0.0005 mg/L 以下である。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 37-38</p>	

問題 A		解答・解説	
28	<p>光化学オキシダントの発生に関係するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 赤外線 b 紫外線 c 二酸化炭素 d 窒素酸化物</p> <p>▶ keyword: 大気汚染、光化学オキシダント</p>	<p>解答: b, d</p> <p>光化学オキシダントは、窒素酸化物や揮発性有機化合物が太陽光中の紫外線の作用により光化学反応して、二次的に生成される。</p> <p>a × b ○ 紫外線の強い日は光化学オキシダントが発生しやすい。 c × d ○ 主な発生源はディーゼル車の排気ガスである。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 47-48 最新歯科衛生士教本 保健生態学 38</p>	
29	<p>地域保険である医療保険はどれか。</p> <p>a 船員保険 b 国民健康保険 c 国家公務員共済組合 d 組合健康保険</p> <p>▶ keyword: 医療保険制度</p>	<p>解答: b</p> <p>医療保険制度を大別すると職域保険と地域保険に分けられる。</p> <p>a × 職域保険である。 b ○ c × 職域保険である。 d × 職域保険である。</p> <p>文献: 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険(医歯薬出版) 82-83</p>	
30	<p>国民医療費(平成18年)における入院医療費、入院外医療費、歯科診療医療費、薬剤調剤医療費およびその他の割合を圖に示す。</p>  <p>歯科診療医療費はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: 国民医療費</p>	<p>解答: c</p> <p>国民医療費は、医療機関などにおける傷病の治療に要する費用を推計したものであり、診療費・調剤費・入院時食事療養費・訪問看護療養費のほか、健康保険などで支給される移送費などを含む一方、その範囲は傷病の治療費に限られているため、正常な妊娠や分娩などに要する費用などは含まれない。</p> <p>a × 入院医療費である。 b × 入院外医療費である。 c ○ 歯科診療医療費である。 d × 薬剤調剤医療費である。</p> <p>文献: 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険(医歯薬出版) 67-68 国民衛生の動向 2009(厚生統計協会) 230-232</p>	

問題 A		解答・解説	
栄養指導			
31	正しいのはどれか。 a 糖質、脂質、ビタミンを三大栄養素という。 b 水は五大栄養素の1つである。 c 栄養素の吸収は主に小腸で行われる。 d 消化酵素による消化を機械的消化という。	解答：c a × 糖質、脂質、タンパク質の3つを三大栄養素とよび、いずれもエネルギー源となる。 b × 三大栄養素にビタミン、ミネラル（無機質）を加えた5つを五大栄養素とよぶ。 c ○ d × 消化酵素による消化は化学的消化という。機械的消化とは咀嚼や胃・小腸の伸縮運動などによって食物が消化液と混合され、細かくドロドロの状態になることをいう。	文説：栄養指導・生化学 3-4 直前マスター基礎（医歯薬出版）196-197
▶keyword：三大栄養素、五大栄養素、栄養素の消化吸収			
32	ポテトチップスの組成は水分2%、タンパク質が5%、脂質35%、糖質55%、灰分3%である。このポテトチップス100gのおよそのカロリーはどれか。 a 355 kcal b 455 kcal c 555 kcal d 655 kcal	解答：c %とは百分率のことで、例えば1%は食品100g中に栄養素が1g含まれることを意味する。食品の栄養素のうちエネルギーとなるのは三大栄養素（糖質、脂質、タンパク質）のみであり、それぞれの重さ（g）にアトウォーター係数を掛ければエネルギー量が算出できる。ポテトチップス100gに含まれるタンパク質は5g、タンパク質のアトウォーター係数は4kcal/gであるので、そのエネルギー量は5g×4kcal/g=20kcalとなる。また、ポテトチップス100gに含まれる脂質は35g、脂質のアトウォーター係数は9kcal/gであるので、そのエネルギー量は35g×9kcal/g=315kcalである。同様に、ポテトチップス100gに含まれる糖質は55g、糖質のアトウォーター係数は4kcal/gであるので、そのエネルギー量は55g×4kcal/g=220kcalとなる。したがって、ポテトチップス100gの総エネルギー量は20+315+220=555kcalとなる。 a × b × c ○ d ×	文説：栄養指導・生化学 25 ポイントチェック② 122 直前マスター基礎（医歯薬出版）194-195
▶keyword：アトウォーター係数			
33	生体内でつくられないため食物から摂取しなければならないのはどれか。2つ選べ。 a アスコルビン酸 b リノール酸 c オレイン酸 d アラニン	解答：a、b 生体内でつくられないのは必須アミノ酸、必須脂肪酸、ビタミン、無機質である。 a ○ アスコルビン酸はビタミンCの化学名であり、生体内で合成できない。 b ○ リノール酸は必須脂肪酸であり、生体内で合成できない。 c × オレイン酸は非必須脂肪酸であり、生体内で合成できる。 d × アラニンは非必須アミノ酸であり、生体内で合成できる。	文説：栄養指導・生化学 54-55、61、65 直前マスター基礎（医歯薬出版）172-173、175、176-177
▶keyword：必須アミノ酸、必須脂肪酸、ビタミンC			

問題 A		解答・解説	
34	グルコースとガラクトースが結合した二糖類はどれか。 a マルトース b ラクトース c スクロース d フルクトース	解答：b 二糖類とは単糖類が2つ結合した糖質で、スクロース（ショ糖）、マルトース（麦芽糖）、ラクトース（乳糖）などがその代表である。 a × マルトースはグルコース（ブドウ糖）が2つ結合した二糖類である。 b ○ c × スクロースはグルコースとフルクトース（果糖）が結合した二糖類である。 d × フルクトースは果物に多く含まれる単糖類である。	文説：栄養指導・生化学 49 直前マスター基礎（医歯薬出版）168
▶keyword：二糖類			
35	脂肪酸の代謝について□に入る語句の組合せで正しいのはどれか。 脂肪酸の分解はミトコンドリアの①で ある。 ② a 解糖系 ビルビン酸 b 解糖系 アセチル CoA c β-酸化系 ビルビン酸 d β-酸化系 アセチル CoA	解答：d 中性脂肪はグリセロールと脂肪酸に分解され、脂肪酸はミトコンドリアにあるβ-酸化系（β-酸化を行う酵素システム）により代謝され、アセチル CoAとなる。生じたアセチル CoAはトリカルボン酸サイクル（クエン酸回路）に入り、エネルギーを供給する。また、解糖系とは、嫌気的条件下でグルコースがピルビン酸を経て乳酸まで分解される代謝経路の名称である。 a × b × c × d ○	文説：栄養指導・生化学 174、180-182
▶keyword：脂肪酸、β-酸化			
歯科臨床概論			
36	正しい組合せはどれか。2つ選べ。 a 歯科技工士——義歯の装着 b 歯科衛生士——業務記録の作成 c 歯科医師——歯科保健指導 d 薬剤師——処方せんの発行	解答：b、c 歯科技工士は技工物の製作を行うが装着はできず、歯科医師が行う。薬剤師は調剤を行うが、処方せんの発行はできない。 a × b ○ c ○ d ×	文説：歯科臨床概論 8-12 歯科衛生士概論 61-66
▶keyword：歯科診療従事者、業務記録			
37	寒天印象材について正しいのはどれか。2つ選べ。 a ゴム質印象材と比べて引裂強さに劣る。 b 親水性であるため口腔内での印象採得に適している。 c 練和操作を必要とする。 d 時間が経っても寸法が大きく変化しない。	解答：a、b ゴム質印象材と比べて強さに劣り、引裂強さが小さいので、裂けたり、ちぎれたりすることがある。親水性であるため、湿潤している口腔内での印象に適している。 a ○ b ○ c × 練和操作を必要としない。 d × 80%が水分のため、離液現象や乾燥により時間とともに寸法は大きく変化する。	文説：歯科材料の知識と取り扱い 124
▶keyword：寒天印象材			

問題 A		解答・解説	
38	<p>抗原抗体反応を利用した検査はどれか。</p> <p>a 血液型 b 血液一般 c 尿定性 d 全血凝固時間</p> <p>▶ keyword : 抗原抗体反応、血液型</p>	<p>解答: a</p> <p>人間の身体には、侵入してきた抗原に対して抗体をつくり出す機構がある。抗原と抗体は特異的に反応するので抗原を検出するには抗体を、抗体を検出するには抗原を利用して反応の有無を検査する。血液型は赤血球表面の抗原を抗血清を用いて検出する。尿定性、全血凝固時間、血液一般検査は抗原抗体反応を利用しない。</p> <p>a ○ b × c × d ×</p> <p>文献: 臨床検査法 7、64-67</p>	
39	<p>電磁放射線（電磁波）はどれか。</p> <p>a エックス線 b 陽子線 c 中性子線 d アルファ線</p> <p>▶ keyword : 電磁放射線、粒子線、電磁波</p>	<p>解答: a</p> <p>電磁波は質量をもたない光子が光速で伝播するもので、電波、赤外線、可視光線、紫外線、エックス線、ガンマ線がある。ある運動エネルギーをもつ質量のある粒子の集まりを粒子線といい、電子線、アルファ線、ベータ線、中性子線、陽子線がある。</p> <p>a ○ エックス線は電磁波である。 b × 陽子線は粒子線である。 c × 中性子線は粒子線である。 d × アルファ線は粒子線である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 8</p>	
保存修復学			
40	<p>グラスアイオノマーセメント修復の特徴で誤っているのはどれか。</p> <p>a 脆性材料である。 b 歯髄刺激性が低い。 c 辺縁封鎖性に優れている。 d 貴金属に対して接着性が高い。</p> <p>▶ keyword : グラスアイオノマーセメント</p>	<p>解答: d</p> <p>グラスアイオノマーセメントの特徴として歯髄に対して無刺激性である、歯質に対して酸処理なしに接着する、非貴金属に対して接着する、歯質に対してより無刺激性である、温度的熱膨張係数が歯質に近い、歯頸部知覚過敏に効果的である、熱や電気の不良導体であることがあげられる。最近では、従来の化学硬化型に加え、レジン成分が入っている光硬化型がある。</p> <p>a ○ b ○ c ○ d × 貴金属には接着性は低いが、非貴金属には接着性がある。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法 90-91 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 55-56 ポイントチェック③ 63-64</p>	
41	<p>上顎第一大臼歯に合金インレーを合着した後の口腔内写真（別冊 No. 3）を別に示す。</p> <p>正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ブラックのⅡ級窩洞である。 b 複雑窩洞である。 c 合金はタイプⅠ～Ⅳに分けられる。 d セメント合着後に咬合調整を行う。</p> <p>▶ keyword : 鑲造修復、ブラックの窩洞分類</p>	<p>解答: b、c</p> <p>インレーは、上顎第一大臼歯の咬合面および舌面の裂溝を含んだ窩洞形態である。合着直後のためインレー体辺縁にセメントの残留が認められる。</p> <p>a × I級窩洞である。 b ○ 咬合面と舌面の2歯面にまたがっているため複雑窩洞である。 c ○ インレーはタイプⅠ、Ⅱを用いる。 d × インレー体を窩洞に試適後に咬合調整を行う。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法 109-118 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 64-68 ポイントチェック③ 65-66</p>	

問題 A		解答・解説	
歯内療法学			
42	<p>次亜塩素酸ナトリウム溶液について正しいのはどれか。</p> <p>a 根管消毒を目的として使用する。 b 根管内の洗浄に使用する。 c 酸性の薬剤である。 d 象牙質の軟化に有効である。</p> <p>▶ keyword : 根管清浄剤、次亜塩素酸ナトリウム、有機質溶解作用</p>	<p>解答: b</p> <p>次亜塩素酸ナトリウム溶液は根管清浄剤として、根管内の感染源となる有機成分の溶解や消毒に使用される。また、根管拡大によって生じた象牙質切削粉などの洗浄を目的として根管拡大時に併用される。強アルカリ性で有機質溶解作用を有するが、象牙質を軟化させる効果はない。使用後は3%過酸化水素水で中和する。</p> <p>a × 消毒効果はあるが、長期間根管内に留めておくことはない。 b ○ 根管内の有害な有機成分の溶解、消毒、洗浄が期待できる。 c × 強アルカリ性である。 d × 歯質の無機成分溶解には EDTA 製剤などが使用される。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法 181、239 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 156、224</p>	
43	<p>歯を完全脱臼したときの受診までの保存法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 水中で保存する。 b 口腔内に保存する。 c 牛乳で保存する。 d 翌日まで様子を見る。</p> <p>▶ keyword : 完全脱臼、歯根膜、保存液</p>	<p>解答: b、c</p> <p>完全脱臼時の対応で重要なことは、歯根膜の保存である。歯が脱落したときは、歯の乾燥、汚染を防止し、保存液に浸漬し歯根膜の鮮度を保持することが、再植後の生存性を高めることにつながる。</p> <p>a × 歯の乾燥は防げるが、長く保存すると歯根膜を変性させる。 b ○ 保存液がない場合は有効である。 c ○ 身近にある安価で保存効果が高いものである。 d × 歯が乾燥し、歯根膜の変性をきたす。直後の受診が必要である。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法 228-229 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 178、184</p>	
44	<p>歯髄の生死の判定に有効なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 電気歯髄診断器 b ピンセット c ドライアイス d 線成充電器</p> <p>▶ keyword : 歯髄の生死、生活反応、痛み</p>	<p>解答: a、c</p> <p>歯髄の生死は歯髄炎の診断の決め手となる重要な要素である。そのため冷刺激や電気歯髄診断器を用いて歯髄の生活反応を判定する診査が行われる。</p> <p>a ○ 歯髄が生きている場合、電気刺激で痛みを感じる。 b × 動揺度検査や打診に使用される器具である。 c ○ 冷刺激に対する反応をみる場合に使用される。歯髄が生きている場合、痛みを感じる。 d × 診査用器具として使用されることはない。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法 18-19 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 8-11、125-126</p>	
歯周治療学			
45	<p>歯肉炎について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯槽骨の吸収が生じる。 b 血管の拡張が生じる。 c 真性ポケットが生じる。 d 初発因子はブラックである。</p> <p>▶ keyword : 歯肉炎、歯周炎</p>	<p>解答: b、d</p> <p>歯肉炎は炎症の波及が歯内に限局し、支持歯槽骨には及んでいない状態である。</p> <p>a × 歯槽骨の吸収が生じるのは歯周炎である。 b ○ c × 歯肉炎では仮性ポケットが生じる。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 17-21</p>	

問題 A		解答・解説												
46	<p>正常な歯肉溝とポケット内細菌について表に示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病変部位</th> <th>細菌の特徴</th> <th>代表的な菌</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正常な歯肉溝</td> <td>細菌数少ない ①</td> <td><i>S. mitis</i>, <i>A. viscosus</i> など</td> </tr> <tr> <td>歯肉ポケット</td> <td>細菌数の増加 ②</td> <td><i>F. nucleatum</i>, <i>F. Intermedia</i> など</td> </tr> <tr> <td>歯周ポケット</td> <td>スピロヘータ、出現 ③</td> <td><i>E. intermedia</i>, <i>Spirachetes</i> など</td> </tr> </tbody> </table> <p>□に当てはまる正しい組合せはどれか。</p> <p>a ①通性嫌気性菌 ②グラム陰性菌 ③運動性桿菌 ④<i>F. gingivalis</i> b ①嫌気性菌 ②グラム陰性菌 ③運動性球菌 ④<i>S. mutans</i> c ①通性嫌気性菌 ②グラム陽性菌 ③運動性球菌 ④<i>F. gingivalis</i> d ①嫌気性菌 ②グラム陽性菌 ③運動性桿菌 ④<i>S. mutans</i></p> <p>▶keyword: 歯周病原性細菌</p>	病変部位	細菌の特徴	代表的な菌	正常な歯肉溝	細菌数少ない ①	<i>S. mitis</i> , <i>A. viscosus</i> など	歯肉ポケット	細菌数の増加 ②	<i>F. nucleatum</i> , <i>F. Intermedia</i> など	歯周ポケット	スピロヘータ、出現 ③	<i>E. intermedia</i> , <i>Spirachetes</i> など	<p>解答: a</p> <p>歯周病が進行するにつれて嫌気性菌が増加し、さらに運動性をもつスピロヘータや桿菌が増加する。①は通性嫌気性菌、②はグラム陰性菌、③は運動性桿菌、④は <i>F. gingivalis</i> である。</p> <p>a ○ b × c × d × <i>S. mutans</i> は齧頷の原因菌であり、歯周炎の代表的な菌ではない。</p> <p>文献: 歯周治療学 33 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 17-30</p>
病変部位	細菌の特徴	代表的な菌												
正常な歯肉溝	細菌数少ない ①	<i>S. mitis</i> , <i>A. viscosus</i> など												
歯肉ポケット	細菌数の増加 ②	<i>F. nucleatum</i> , <i>F. Intermedia</i> など												
歯周ポケット	スピロヘータ、出現 ③	<i>E. intermedia</i> , <i>Spirachetes</i> など												
歯科補綴学														
47	<p>顎運動の観察に使用するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a バントグラフ b スプリットキャスト c ゴシックアーチ描記 d フェイスボウトランスファー</p> <p>▶keyword: 顎運動、検査</p>	<p>解答: a, c</p> <p>顎運動の観察にはチェックバイト法、バントグラフ法、ゴシックアーチ描記法などがある。</p> <p>a ○ バントグラフ法は下顎頭の偏心運動を二次元の平面で運動の軌跡として描記する。前方運動、側方運動時の平衡側、作業側の顎頭の動きを矢状面、水平面で描記し、顎頭の動きを観察する。</p> <p>b × 模型の基底面に設置される。中心位記録の確認、咬合器顎路部の調節、義歯のレジン重合後の咬合器へのリマウント（再付着）のために用いられる。</p> <p>c ○ 顎運動の水平面での軌跡の描記に用いられる。口内法と口外法がある。中心位、左右の側方限界運動、前方運動の軌跡を描記針と描記板を用いて描記する。</p> <p>d × 顔弓（フェイスボウ）を用いて上顎模型を咬合器に装着する方法。上顎と顎関節との位置関係を上顎模型と咬合器顎頭部との位置関係で咬合器に装着することを目的としている。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 73-75</p>												
48	<p>義歯の写真（別冊 No. 4）を別に示す。研磨面はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 義歯床、部分床義歯、構成要素</p>	<p>解答: a</p> <p>写真は部分床義歯（コーヌス義歯）である。顎堤粘膜に接している義歯床表面を義歯床粘膜面、唇・頬・舌に接している面を義歯床研磨面、義歯床粘着面と義歯床研磨面の境界部を義歯床辺縁部（床縁）という。</p> <p>a ○ 研磨面である。 b × 人工歯の咬合面である。 c × 床縁である。 d × 粘膜面である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 54-56</p>												

問題 A		解答・解説	
49	<p>ブリッジの基底面形態において白歯部だけに用いられるのはどれか。</p> <p>a 偏側型 b 船底型 c 離底型 d リッジラップ型</p> <p>▶keyword: ブリッジ、ボンテック</p>	<p>解答: c</p> <p>ブリッジは支台装置、ボンテック、連結部から構成される。ボンテックは欠損部を補う人工歯のことであり、天然歯に類似した形態をしている。ボンテックに求められる要件としては、機能と審美性を回復することのほかに、十分な強度を有すること、清掃性に優れること、違和感が少ないことなどがあげられる。これらすべての要件を満足させることは難しいため、臨床では使用部位や症例に応じて使い分けられている。</p> <p>a × 基底面が欠損部粘膜の唇側あるいは頬側の歯頸部だけに接触し、舌側は徐々に離れていくボンテックである。審美性に優れるが違和感があり、清掃性もそれほどよくない。</p> <p>b × 基底面が船底のような球体の形態をしていて、欠損部歯槽頂部だけの粘膜に接触するボンテックである。下顎の前・臼歯部に使用される。</p> <p>c ○ 基底面が欠損部粘膜から完全に離れている形態のボンテックである。清掃性に優れ衛生的であるが、天然歯とはかなり異なる形態であるため違和感が強く審美性に劣る。下顎臼歯部に使用される。</p> <p>d × 基底面が欠損部粘膜の唇側あるいは頬側の歯頸部から歯槽頂部付近まで接触する形態のボンテックである。審美性に優れ、違和感も少ないが、清掃性にやや劣る。上顎前・臼歯部に使用される。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-51</p>	
50	<p>歯科補綴の目的でないのはどれか。</p> <p>a 機能の回復 b 色調の回復 c 歯周組織の回復 d 咬合の回復</p> <p>▶keyword: 機能の回復、審美の回復</p>	<p>解答: c</p> <p>歯科補綴の目的として機能・審美・咬合などの回復は含まれるが、歯周組織の回復はできない。</p> <p>a ○ b ○ c × d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 4-5</p>	
口腔外科学			
51	<p>パノラマエックス線写真（別冊 No. 5）を別に示す。介連骨折の好発部位はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 下顎骨、骨折、介連骨折、関節突起</p>	<p>解答: d</p> <p>介連骨折とは、外力の加わった部位とは離れた部位に生じる骨折のことである。オトガイ部を強打し、オトガイ部の下方から大きな外力が加わると下顎骨は上方に突き上げられる。同時に下顎頭は関節窩に強大な力で衝突し、関節突起頸部はくびれた形態をなしているため、突き上げられる力に耐えられず骨折を起こすことになる。口腔領域で介連骨折が好発するのは関節突起部である。</p> <p>a × b × c × d ○ 好発部位は関節突起部である。</p> <p>文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 35-38</p>	

問題 A		解答・解説	
52	顎関節症の症状はどれか。2つ選べ。 a 開口障害 b 咬筋肥大 c 口腔乾燥 d 関節雑音	解答: a, d 顎関節症の疾患概念は、「咀嚼筋の疼痛、関節雑音、開口障害ないし顎運動異常を主症状とする慢性疾患群の総括的診断名」である。女性のほうが男性より2~3倍多く、20歳代が好発年齢である。病因・誘因としては、不正咬合による顎頭的位置異常や咬合の不調和、精神的ストレスによる咀嚼筋の異常緊張、外傷（打撲、大口開など）による関節包や関節門板、靭帯の損傷などがあげられる。 a ○ b × 顎関節症の症状ではない。 c × 顎関節症の症状ではない。 d ○	keyword: 顎関節症、関節雑音、開口障害 文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 59-62
53	疾患とその特徴との組合せで正しいのはどれか。 a 顔面神経麻痺——ペル症状 b エナメル上皮腫——エックス線不透過像 c ムンプス——顎下腺の腫脹 d 扁平苔癬——再発性アフタ	解答: a a ○ 顔面神経麻痺の特徴は、ペル症状、口角下垂、口笛不能、流涎、前額部のシワの形成困難などである。ペル症状とは、患側の眼瞼閉鎖不全と閉鎖を強要すると、眼球が上方へ回転して白眼を呈する状態のことである。 b × エナメル上皮腫は、境界明瞭な多房性のエックス線透過像を示す。下顎臼歯部に好発し、しばしば下顎枝への進展例もみられる。好発年齢は20~40歳代といわれている。 c × ムンプスは流行性耳下腺炎のことで、おたふくかぜともよばれる。ムンプスウイルスが原因で、多くの場合両側性で有痛性の耳下腺の腫脹を特徴とする。前駆症状として発熱、頭痛、筋肉痛などがある。 d × 扁平苔癬とは皮膚、粘膜における原因不明の炎症性角化症で、口腔内では頬粘膜に好発する。臨床的には周囲に紅斑を伴う網目状あるいはレース様の白色病変として現れる。扁平苔癬では再発性のアフタはみられない。	keyword: 顔面神経麻痺、ペル麻痺、エナメル上皮腫、ムンプス、扁平苔癬 文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 45、70-71、80、84-85
小児歯科学			
54	脳性麻痺の特徴で正しいのはどれか。 a 象牙質形成不全 b 歯列弓の拡大 c 反対咬合 d 開咬	解答: d 脳性麻痺では、不随意運動、姿勢の異常、呼吸抑制などのために口腔清掃が困難な場合には、齧蝕や歯肉炎のリスクが高くなる。 a × エナメル質形成不全になりやすい。 b × 異常な筋活動により、歯列弓の狭窄を生じやすい。 c × 上顎前突になりやすい。 d ○	keyword: 脳性麻痺 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 112
55	新生児の特徴はどれか。 a 胸式呼吸をする。 b 体温は安定している。 c 情動は快・不快に分化する。 d 頭長と身長比は1:4である。	解答: d 新生児期は出生から4週までをいう。 a × 胸部の発育が未成熟なため腹式呼吸をとり、10歳頃からは成人と同じ胸腹式呼吸となる。 b × 体温調節機能が未成熟なため、外界の気温、運動、興奮などにより体温は変化しやすい。 c × 情動が快・不快に分化するのは生後2~3か月である。 d ○	keyword: 情動発達、生理的特徴、脳頭蓋と顔面頭蓋の発育変化 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 11-12、15-16、18-19

問題 A		解答・解説	
56	言語発達で正しいのはどれか。 a 1歳——喃語の発声 b 2歳——1語文の使用 c 3歳——語文構造の完成 d 4歳——発音の完成	解答: c a × 喃語の発声は5~6か月頃である。 b × 1語文の使用は1歳~1歳6か月頃で、2歳は2語文の時期である。 c ○ d × 発音が完成するのは5歳頃である。	keyword: 言語の発達 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 11
57	ヘルマンの咬合発育段階で乳歯咬合完成期はどれか。 a I A b I C c II A d II C	解答: c a × 無歯期である。 b × 乳歯咬合完成前である。 c ○ d × 第一大臼歯・切歯萌出開始期である。	keyword: ヘルマンの咬合発育段階 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 36-37
歯科矯正学			
58	開咬の原因ではないのはどれか。 a 吸唇癖 b 舌突出癖 c 上唇小帯高位付着 d 指指吸引癖	解答: c 開咬の原因には指指吸引癖や舌突出癖、吸唇癖、嚥下パターンなどがあげられる。 a ○ b ○ c × 上唇小帯の高位付着は正中離開と関連があるとされる。 d ○	keyword: 開咬 文献: 歯科矯正学 38-39、49
59	緩徐拡大装置はどれか。2つ選べ。 a ヘッドギア b 可撤式拡大床 c アクチバトール d クワドヘリックス	解答: b, d 緩徐拡大装置とは、矯正力で歯列弓の幅径を拡大する装置で、歯の傾斜移動を目的としていることが多い。 a × 顎外固定装置である。 b ○ c × 咀嚼筋や口腔周囲筋の機能力を矯正力として用いる機能的矯正装置である。 d ○	keyword: 歯列弓拡大装置 文献: 歯科矯正学 99-100 ポイントチェック④ 149
60	舌側弧線装置の主線の屈曲に用いるのはどれか。2つ選べ。 a ヤングプライヤー b ビーソープライヤー c バードピークプライヤー d ツィードアーチベンディングプライヤー	解答: a, b 舌側弧線装置の主線、彈線、アクチバトールの顎間誘導線などを屈曲する鉗子を問う問題である。 a ○ b ○ c × バードピークプライヤーは、マルチブラケット装置の主線の屈曲に用いる。 d × ツィードアーチベンディングプライヤーは、マルチブラケット装置の主線の屈曲に用いる。	keyword: プライヤー 文献: 歯科矯正学 77-84 ポイントチェック④ 140-141

問題 A		解答・解説	
歯科予防処置			
61	<p>歯科衛生士業務記録で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 3年間保存する。 b 主訴を聴き取り診療録に記入する。 c 決められた書式の規定がある。 d 口腔衛生状態の記録が必要である。</p> <p>▷ keyword : 歯科衛生士業務記録</p>	<p>解答 : a, d</p> <p>歯科衛生士がその業務を行った場合は、歯科衛生士法施行規則第18条に「記録の作成および保存」として「歯科衛生士は、その業務を行った場合には、その記録を作成して3年間これを保存するものとする」と定められている。</p> <p>a ○ b × 診療録に記入するのは歯科医師である。 c × 決められた書式は特に定められていないが、患者の状況、指導要点、実施時刻、担当者名などを記入し、歯科医師に報告する。 d ○ 継続した管理を行うために口腔衛生状態の記録が必要である。</p> <p>文献 : 歯科保健指導 66-67 ポイントチェック⑥ 167</p>	
62	<p>56歳の男性。初診時の南周組織検査結果の図(別冊 No. 6)を別に示す。 検査結果よりわかることはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 全顎的にBOP(+)である。 b 垂直的動揺のある歯が4歯ある。 c 根分岐部病変がみられる。 d 下顎左側5番の頰側の歯肉退縮は3mmである。</p> <p>▷ keyword : フロービング、動揺度、根分岐部病変</p>	<p>解答 : a, d</p> <p>歯周組織検査は、歯科医師による診断と治療計画の立案のための指標となり、さらに予後を推定するためにも非常に重要である。したがって歯科衛生士にとって欠くことのできない業務の1つであり、各検査の方法や目的を把握し正しく検査できる能力が求められる。</p> <p>a ○ BOPはフロービング時の出血をさし、BOP(+)であれば活動性の歯周ポケットであることを示す。検査結果を記入する場合にはBOP(+)のポケットデプスの値を○で囲む。 b × 歯の動揺度の測定はピンセットを使用して行い、その程度を表すのにMillerの分類がよく用いられる。病的動揺のうち垂直的動揺は3度となる。 c × 根分岐部病変の診査はファーケーションプローブを用いて行う。この診査結果にはポケットが深い箇所があることはわかるが根分岐部病変が存在するかは表記されていない。 d ○</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 50-57、118-126</p>	
63	<p>プラークについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a プラーク1mg(湿重量)あたりの微生物数は約10^8個である。 b 組成の80%は固形成分である。 c プラークは唾液腺開口部に停滞しやすい。 d 深いポケット中のプラークはグラム陰性菌性嫌気性桿菌の割合が増加する。</p> <p>▷ keyword : プラーク、歯石</p>	<p>解答 : a, d</p> <p>a ○ b × プラークは70~80%が細菌で、化学的組成は水分80%、固形成分20%である。 c × プラークは歯の隣接面、歯頸部、小窩裂溝などに付着しやすい。歯肉縁上歯石が付着しやすい部位は、唾液腺開口部に近い上顎第一大臼歯頰側面と前歯舌側面である。 d ○</p> <p>文献 : 歯科予防処置 21-22 口腔衛生学・歯科衛生統計 34</p>	

問題 A		解答・解説	
64	<p>写真(別冊 No. 7)を別に示す。 矢印の部分の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a プラークのpHが低くなると形成されやすい。 b リン酸カルシウムが主成分である。 c 60~90%が30日間で石灰化する。 d 表面はプラークでおおわれている。</p> <p>▷ keyword : 歯石</p>	<p>解答 : b, d</p> <p>写真は下顎前歯部舌側面、矢印は歯肉縁上歯石を示す。</p> <p>a × 特に関連は報告されていない。 b ○ 歯石の成分は歯肉縁上のもも縁下のももほぼ同じで、無機成分が70~90%である。無機成分の大部分(75.9%)はリン酸カルシウムである。残りの部分が炭酸カルシウム(3.1%)、リン酸マグネシウムである。有機成分は10~30%であり、タンパク多糖類複合体、剥離上皮細胞、白血球などである。 c × プラークの石灰化は、4~8時間で開始され、約50%が2日で、60~90%が12日で形成される。 d ○</p> <p>文献 : 歯科予防処置 23 口腔衛生学・歯科衛生統計 36-38</p>	
65	<p>ペリクルの説明はどれか。</p> <p>a 口腔粘膜の剥離細胞などを含んだ軟物質である。 b 飲食物などの色素が沈着したものである。 c 歯面に付着した、おもに微生物からなる構造物である。 d 唾液由来の糖タンパクからなる被膜である。</p> <p>▷ keyword : ペリクル(獲得被膜)</p>	<p>解答 : d</p> <p>a × マテリアアルバ(白質)のことである。初期プラークと非常に類似したものであるが、プラークとは粘着度が異なり、強い洗口やスプレー洗浄などで除去可能である。 b × ステイン(色素沈着物)のことである。たばこのヤニや色素性の強い食品や色素産生細菌などが歯面に沈着したものである。着色は歯面に凸凹をつくり、プラークや歯石の形成を容易にする。 c × プラーク(歯垢)のことである。初期は透明か黄白色の有機性付着物で、経時的に菌叢原因菌や歯周病原菌を増殖させながら成熟度を増し、齲蝕および歯周病の最大の因子となる。 d ○ ペリクル(獲得被膜)のことである。唾液が歯面に触れることにより形成される付着物。洗口による除去は不可能である。酸から歯面を保護する働きがあり、この被膜自体には病原性はないが、プラーク形成の足がかりとなる。</p> <p>文献 : 歯科予防処置 21、26 口腔衛生学・歯科衛生統計 33 ポイントチェック⑤ 5</p>	
66	<p>口腔内写真(別冊 No. 8)を別に示す。 観察されるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ステイン b フェストゥーン c 歯石 d 歯肉退縮</p> <p>▷ keyword : 口腔内観察、ステイン、歯石</p>	<p>解答 : a, c</p> <p>写真は下顎前歯部(33~43)の舌側である。</p> <p>a ○ 下顎前歯舌側部にステインが観察できる。 b × フェストゥーンとは唇側の遊離歯肉がロール状に隆起したもので、写真からは観察できない。 c ○ 31、33、34、41、42の歯頸部に歯肉縁上歯石が観察される。 d × 歯肉の形態観察として位置の確認をする。写真からは歯肉の退縮は認められない。</p> <p>文献 : 歯科予防処置 16-17 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 51-52</p>	

問題 A		解答・解説	
67	<p>歯周疾患の第一次予防はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 禁煙 b 口腔清掃 c ルートプレーニング d 歯周補綴</p> <p>▶ keyword: 歯周疾患の予防段階</p>	<p>解答: a, b</p> <p>第一次予防は歯周疾患のない人が疾病の発生以前に口腔清掃や生活習慣に注意して、歯周疾患にかからないように予防対策をすることである。健康増進と特異的防御がある。</p> <p>a○ 禁煙は健康増進対策であるので第一次予防となる。 b○ c× 第二次予防である。 d× 第三次予防である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生徳学 185</p>	
68	<p>喫煙の有害作用で誤っているのはどれか。</p> <p>a 一酸化炭素ヘモグロビン形成により歯周組織末梢を酸素不足状態にする。 b 喫煙は歯肉の肥厚化・線維化を起こす。 c 上顎前歯の口蓋側に深いポケットがみられる。 d 線維芽細胞の機能を促進する。</p> <p>▶ keyword: 喫煙</p>	<p>解答: d</p> <p>a○ b○ c○ d× 喫煙により歯周組織の線維芽細胞の機能を阻害する。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生徳学 184-185</p>	
69	<p>以下はスクーリング処置前の歯科衛生士の感染防御の手順を文章にしたものである。誤っているのはどれか。</p> <p>①衛生的手洗いをした後、②すり込み式消毒法で消毒した。③乾燥後、グローブを装着した。④その後フェースシールド付きのマスクを着用し、感染防御につとめた。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: 感染防御とその手順</p>	<p>解答: d</p> <p>診療室では、スタンダードプリコーションの概念に基づき医療従事者の皮膚、目、鼻、口の粘膜を感染性物質から保護することが大切である。</p> <p>a○ b○ c○ d× フェースシールド付きのマスクを着用することはよいが、衛生的手洗いの前に行う。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 14-17 歯科医療における感染予防対策と滅菌・消毒・洗浄 (医歯薬出版) 8-21</p>	

問題 A		解答・解説	
70	<p>49歳の男性。夜間勤務終了後に来院した。超音波スクレーラーで歯石除去を行っている最中に気分が悪いと訴えた。顔面が蒼白となり汗が滲んできて四肢筋力の低下がみられた。</p> <p>適切な対応はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 体位を水平側臥位にする。 b 声をかける。 c 衣服による圧迫を緩める。 d 下肢を45°挙上する。</p> <p>▶ keyword: ショック体位</p>	<p>解答: b, c</p> <p>設問の状況より、肉体的疲労やストレスが原因で脳貧血様発作が起こったものと考えられる。まず患者を水平側臥位、顔面側方位にさせて安静を保ち、下肢を15°挙上させたショック体位をとる。さらに、ネクタイやボタン、ベルトなどを緩め、新鮮な空気による喚起や必要に応じて酸素吸入を行う。また、声かけを行い、その応答から意識レベルを判断する。その後、担当医師へのすみやかな連絡とバイタルサイン（呼吸、脈拍、血圧、体温の生命の徴候あるいは生存徴候）の確認などを行う。バイタルサインの値に変化がみられたり、意識の混濁や喪失が継続するようであれば、救急処置（救急蘇生法）を実施する。</p> <p>a× 患者ショック時の基本体位は水平側臥位である。 b○ 声をかけ意識レベルを判断する。 c○ 身体を圧迫するネクタイやボタン、ベルトなどを緩める。 d× 患者ショック時の下肢挙上は約15°である。</p> <p>文献: 歯科予防処置 150-158</p>	
71	<p>写真（別冊 No. 9）を別に示す。この器具を使用してわかることはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 炎症の状態（出血の有無） b 歯の動揺度 c 歯石の沈着状態 d 有色性沈着物の状態</p> <p>▶ keyword: フロービング</p>	<p>解答: a, c</p> <p>写真はプローブである。</p> <p>a○ b× 歯の動揺度はピンセットを用い、前歯部は切縁を挟み、白歯部はピンセットの先端を咬合面の小窩裂溝に当てて動かして動揺の具合を調べる。 c○ d× 有色性沈着物は視診により観察する。</p> <p>文献: 歯科予防処置 122</p>	
72	<p>写真（別冊 No. 10）を別に示す。歯石除去に用いる器具と用途との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ①-線下ブラークの有無の診査 b ②-歯の動揺度の診査 c ③-歯肉線下歯石の探知 d ④-ディ・ブラーキング</p> <p>▶ keyword: 使用器具の種類・用途</p>	<p>解答: b, c</p> <p>a× デンタルミラーである。粘膜、舌の排除、投影（鏡視）、反射による間接照明として用いる。舌を排除する場合は歯列と舌の間にミラーを入れ、側方圧をかけながら排除（圧排）する。 b○ ピンセットである。前歯部は切縁をピンセットの先で挟み、白歯部は先端を閉じた状態で咬合面の上に置き動揺度を診査する。 c○ 探針（エクスプローラー）である。探針はスクーリング、ルートプレーニングの術前・後の歯肉線下の状態（歯石沈着状態、線下ブラーク有無、根面の状態）を探るのに用いる。 d× プローブは主に歯周ポケットの深さを測定する目的で使用する。ディ・ブラーキングとはキュレットをポケット底に入れ、使用圧をかけずに病原性ブラークをかき出す操作である。</p> <p>文献: 歯科予防処置 32-38、45、91-95</p>	
73	<p>シックルタイプスクレーラーの作業部の適合性を示す写真（別冊 No. 11）を別に示す。</p> <p>正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword: スクレーラー操作方法</p>	<p>解答: a, d</p> <p>写真の①②はシャンクの部分が複屈曲タイプのスクレーラーである。</p> <p>a○ b× ハンドルが前歯部方向に傾斜するよう隣接面に対し、ローワーシャンク（第一シャンク）が歯面に平行でないため誤った操作をしている。 c× 刃先1/3が歯面から離れないようにする。 d○</p> <p>文献: 歯科予防処置 83-84</p>	

問題 A		解答・解説
74	写真(別冊 No. 12)を別に示す。 使用しているグレーシートタイプキュレットはどれか。 a #3 b #5 c #7 d #11	解答: c 写真は 46 の頬側面を操作している。 a × 前歯部用キュレットである。 b × 前歯、小白歯兼用キュレットである。 c ○ 臼歯部頬側面用キュレットである。 d × 臼歯部近心隣接面用キュレットである。 文庫: 歯科予防処置 48、135
▶ keyword: グレーシートタイプキュレット		
75	スケーラーの写真(別冊 No. 13)を別に示す。 ローワーシャンク(第一シャンク)はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答: b a × カuttingエッジ(刃部)の部分である。Cuttingエッジは先端のほうに向かって上向きに彎曲している。先端から 2mm が実際の作業部となる。 b ○ Cuttingエッジ寄りの最初の屈曲部分(写真②)がローワーシャンク(第一シャンク)である。 c × ローワーシャンクの次の屈曲部分(写真③)がアップパーシャンク(第二シャンク)である。 d × 把柄部の端の部分である。 文庫: 歯科予防処置 45-49
▶ keyword: キュレットスケーラー各部の名称・特徴		
歯科診療補助		
76	歯科衛生士の業務のうち診療の補助はどれか。2つ選べ。 a セメント練和 b スナップ印象採得 c 隔壁操作 d 器具の滅菌	解答: b、c 歯科診療の補助は業務独占として歯科衛生士に許された行為である。法的な歯科診療補助内容は、歯科衛生士が行う患者への直接対面行為をいう(スナップ印象採得、隔壁操作、ラバーダム防湿、ルートプレーニングなど)。一方、歯科診療の介助はチェアサイドでの補助的な行為をいい、無資格者でも行うことができる(セメントの練和、器具の消毒・滅菌など)。 a × 歯科診療の介助である。 b ○ c ○ d × 歯科診療の介助である。 文庫: 歯科診療補助 3-6 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 5
▶ keyword: 歯科診療の補助		
77	歯科診療における共同動作が必要とされるのはどれか。2つ選べ。 a 診療の流れを理解する。 b 診療中は術者の集中力を損うため声をかけ合うことはしない。 c 器材は診療室の動線に配慮して設置する。 d 共同動作の範囲は補助者の判断で確定する。	解答: a、c 歯科医療における歯科衛生士の役割を考慮するとき、歯科診療の補助、介助において共同動作は必要不可欠な行為である。共同動作の意義、ルールおよび実際の方法について基本から理解し、身につけ、臨床現場において実践していかなければならない。 a ○ b × c ○ d × 文庫: 歯科診療補助 5-12 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 40-41 ポイントチェック⑥ 63
▶ keyword: 共同動作		

問題 A		解答・解説
78	バキュームチップの写真(別冊 No. 14)を別に示す。 上顎側切歯のV級窩洞形成時に補助者として3時の位置からバキュームを挿入する際のチップの向きはどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答: b 上顎前歯部のバキュームテクニックは、チップの切り口は下顎方向に向け、口唇を少しもち上げるように挿入する。チップで肉内や、上唇小帯を強く圧接すると痛みを感じるので注意を要する。 a × 臼後三角での吸引または臼歯部の治療時のチップの向きである。 b ○ c × 下顎前歯部の治療時のチップの向きである。 d × 右側頬側からバキューム挿入する際の向きである。 文庫: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 47-50
▶ keyword: バキュームテクニック		
79	高圧蒸気滅菌に適さないのはどれか。 a ガーゼ b ガラス製品 c プライヤー d プラスチック製品	解答: d 歯科医療においても消毒・滅菌は必要不可欠な行為であり、血液、唾液などの直接接触や器材などの汚染物との間接接触による接触感染の危険性が特に高い。そのため歯科衛生士は医療従事者として患者および術者を含めたスタッフの感染防止をはかるため、歯科医療における消毒・滅菌の概念を把握し、それに努めなければならない。 a ○ b ○ c ○ d × 121~132°Cの温度に耐えられないプラスチック製品を禁忌とする。 文庫: 歯科診療補助 21-24 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 17-25 ポイントチェック⑥ 81-82
▶ keyword: 高圧蒸気滅菌法		
80	HIV の薬液消毒法の有効な薬液と濃度との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 消毒用エタノール——70% b グルタルアルデヒド——2% c 次亜塩素酸ナトリウム——1% d 塩化ベンザルコニウム——0.1%	解答: a、b HIV に有効な消毒液は、2%グルタルアルデヒド、0.02~0.05%次亜塩素酸ナトリウム、70%消毒用エタノールなどがあげられる。 a ○ b ○ c × 0.02~0.05%で使用する。 d × 塩化ベンザルコニウムは HIV に対して無効とされている。 文庫: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 21-23
▶ keyword: HIV、消毒液		
81	75歳の男性。高血圧症の持病を有する。歯科診療時の注意点はどれか。2つ選べ。 a 診療時には血圧を測定する。 b 必ず水平位診療にして診療を行う。 c 低血圧ショックを避けるため治療の予約を食後もしくは午後にする。 d 恐怖感を取り除くため患者との十分なコミュニケーションをとるようにする。	解答: a、d 高血圧症の患者の歯科診療時に注意をすることは、初診時に必ず血圧を測定し、患者の平常時の血圧をチェックすること。また、不安や恐怖感により血圧が上昇するため、コミュニケーションを十分にとること。そして、患者の体位については、水平位診療が苦手な人が多く、苦しくなり誤嚥する患者もいるため、頭部の高さに十分注意する。 a ○ b × 高齢者の場合、水平位診療が苦手な場合があるので注意する。 c × 糖尿病患者の注意点である。 d ○ 文庫: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 148-149
▶ keyword: 患者対応、高血圧症		

問題 A		解答・解説	
82	<p>歯科模型用の石膏硬化を速める方法はどれか。</p> <p>a 練和時間を短くする。 b 湯水量を多くする。 c 40℃以下のぬるま湯で練和する。 d 低濃度のクエン酸カリウムを入れる。</p> <p>▶ keyword : 石膏</p>	<p>解答: c</p> <p>石膏の硬化を速めるには、練和条件を変える方法(水量・水温・練和時間・練和速度)と無機塩類(3~5%の食塩水)を加える方法がある。</p> <p>a × 練和速度を速くし、練和時間は長くする。 b × 湯水量を少なくする。 c ○ 水温を高くする(30~40℃まで)。 d × 低濃度のクエン酸カリウムやホウ砂は硬化を遅延し、低濃度の食塩や硫酸カリウムは硬化を促進する。</p> <p>文献: 歯科診療補助 57 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 101 ポイントチェック⑥ 69</p>	
83	<p>印象材についての組合せで誤っているのはどれか。</p> <p>a アルジネート—概形印象—永久ひずみが大さい b 寒天—精密印象—反復使用ができる c シリコーンゴム—精密印象—細部再現性に優れている d 酸化亜鉛ユーージノール—精密印象—弾性印象材である</p> <p>▶ keyword : 印象材</p>	<p>解答: d</p> <p>印象材の種類と用途および特徴(利点・欠点など)を理解する。</p> <p>a ○ 物質に弾性限界以上の力を加えると、力を取り去った後も、その材料の形は元に戻らなくなる。この残留ひずみを永久ひずみという。永久ひずみが大さい印象材ほど精密印象に適している。 b ○ c ○ d × 酸化亜鉛ユーージノールペーストは寸法安定性がよく(24時間後で0.2%以下の収縮)、流動性がよいため、微細にして正確な印象がとれる印象材である。しかし、非弾性印象材であるため無歯顎印象にしか用いられない。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 72、75 歯科材料の知識と取り扱い 133、154 ポイントチェック⑥ 70-71</p>	
84	<p>光重合型コンポジットレジンで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 照射器の光源は水銀ランプである。 b 歯の色調に適した修復が可能である。 c 内部気泡は少ない。 d 保管する容器は遮光の必要はない。</p> <p>▶ keyword : 光重合型コンポジットレジン</p>	<p>解答: b、c</p> <p>光重合型コンポジットレジンに光増感剤のカンファークイノンがハロゲンランプ(照射器)で可視光線を照射することによって光化学反応を起こし、光照射面より硬化する。ワンペーストなので練和を要せず気泡の混入が非常に少ない。光を照射するまでは硬化しないので、操作時間を十分にとることが可能である。</p> <p>a × 照射器の光源はハロゲンランプやLED(発光ダイオード)、キセノンランプである。 b ○ 色調の選択(シェードテイキング)が可能である。 c ○ ワンペーストタイプで供給され、練和を行わないため、内部気泡は少ない。 d × 光により硬化するので遮光容器を使用する。</p> <p>文献: 歯科材料の知識と取り扱い 42-43、58-59 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 123-129 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 47-52</p>	

問題 A		解答・解説	
85	<p>仮封の目的はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯石沈着の予防 b 外来刺激からの保護 c 唾液の侵入防止 d 歯肉の保護</p> <p>▶ keyword : 仮封の目的</p>	<p>解答: b、c</p> <p>仮封の目的は、窩洞形成後、最終的な修復物が填塞されるまでの間、歯質の汚染や細菌感染防止、外来刺激の遮断、薬物漏えい防止、歯髄鎮静などである。</p> <p>a × 歯石沈着予防のためには、プラークコントロールを心がけることが必要である。 b ○ c ○ d × 窩洞の保護が目的である。</p> <p>文献: 歯科材料の知識と取り扱い 79-94 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 134-135 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 30</p>	
86	<p>歯科用ワックスについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ユーティリティーワックスは咬合採得に用いる。 b パラフィンワックスはトレー周縁の修正に用いる。 c シートワックスは金属床のろう原型製作に用いる。 d スティックワックスは技工操作で仮着に用いる。</p> <p>▶ keyword : ワックスの種類と用途</p>	<p>解答: c、d</p> <p>使用用途に応じて物理的、機械的な性質を調整した多種類の歯科用ワックスが使用されている。</p> <p>a × 印象用トレーの修正に用いる。 b × ろう窩歯、印象採得時のスペーサーおよび咬合印象採得に用いる。 c ○ パラフィンワックスと類似の薄い板状のワックスである。 d ○ 溶融すると粘着性の高い液体となり、冷却すると硬くてもろい性質を示す。</p> <p>文献: 歯科材料の知識と取り扱い 158-162 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 144-147</p>	
87	<p>歯間分離法で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯間分離器は力を入れて素早く装着する。 b セパレーターのエリオット型は前歯部と臼歯部の両方に使用できる。 c 隣接面腐蝕の診査に用いる。 d 歯間分離器は歯肉を傷つけないように歯間に押し込むようにする。</p> <p>▶ keyword : 歯間分離法</p>	<p>解答: c、d</p> <p>a × 歯根膜の損傷を起こすことがあるので、操作はゆっくり慎重に行う。 b × セパレーターのエリオット型は前歯部、エリオット型は臼歯部、フェリアー型は前歯部と臼歯部の両方に使用できる。 c ○ d ○ 歯間分離器は歯間に押し込むため歯肉を傷つけないように注意しながらゆっくりと装着する。</p> <p>文献: 歯科診療補助 65、66 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 28-29、105-106</p>	
88	<p>コンポジットレジン充填におけるシェードテイキング時の留意点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a シェードテイキングは歯面を乾燥させてから行う。 b ラバーダム装着前にシェードテイキングを行う。 c 時間をかけて色を選択する。 d シェードテイキングは明るい自然光あるいはユニットの無影灯下で行う。</p> <p>▶ keyword : シェードテイキング</p>	<p>解答: b、d</p> <p>a × 歯は乾燥すると不透明で白っぽくみえるため歯面は濡らした状態で行う。 b ○ 背景色はシェードテイキングの影響因子となるためラバーダム装着前に行う。 c × シェードテイキングに長時間かけると術者の目が慣れて判定が難しくなるため短時間で行う。 d ○ 使用光源に配慮して明るい場所で行うのが望ましい。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 85-86</p>	

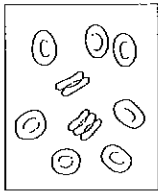
問題 A	解答・解説																					
<p>89 歯髄鎮静作用を有するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a グアマコール b ホルムクレゾール c 次亜塩素酸ナトリウム d 酸化亜鉛ユージオールセメント</p> <p>▷ keyword : 歯髄鎮静</p>	<p>解答: a, d</p> <p>歯内療法で使用する薬剤には、象牙細管内に侵入した細菌に対して強力な殺菌力を有するものや、象牙質を通じて歯髄に作用するような強い腐蝕作用を有するものが多く含まれており、強力な作用を有するものが多い。したがって、強い組織傷害作用を示すものが多いため、使用に際しては十分な注意が必要である。</p> <p>a ○ b × ホルムクレゾールは、根管消毒剤として使用する。 c × 根管拡大・清掃剤として使用する。 d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 128-130</p>																					
<p>90 根管治療で使用する器具の先端部の写真(別冊 No. 15)を別に示す。根管壁の平滑化に使用する器具はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▷ keyword : 根管形成、根管治療</p>	<p>解答: c, d</p> <p>根管形成で使用する器具を理解する。</p> <p>a × ラルゴリーマーである。根管口部に漏斗状に形成するために使用する器具である。 b × リーマーである。 c ○ K型ファイルである。 d ○ H型ファイルである。</p> <p>文献: 保存修復学・歯内療法学 244</p>																					
歯科保健指導																						
<p>91 表の空欄①にあてはまる語句はどれか。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>衛生教育</th> <th>①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象</td> <td>社会、集団</td> <td>個人(小集団)</td> </tr> <tr> <td>ねらい</td> <td>生活行動の変容の援助</td> <td>生活行動の変容の援助</td> </tr> <tr> <td>働きかける目標</td> <td>自然的社会的条件の変容</td> <td>個人的背景の変容</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>集団力学的的方法</td> <td>対面行為</td> </tr> <tr> <td>場面</td> <td>公衆衛生活動の一環</td> <td>主として臨床助の一環</td> </tr> <tr> <td>展開の手段</td> <td>計画的、制度的、ある程度画一的</td> <td>パーソナリティーの依存度が大きく多様性をもつ</td> </tr> </tbody> </table> <p>a 健康調査 b 保健指導 c 医療振興 d 健康診査</p> <p>▷ keyword : 衛生教育、保健指導</p>		衛生教育	①	対象	社会、集団	個人(小集団)	ねらい	生活行動の変容の援助	生活行動の変容の援助	働きかける目標	自然的社会的条件の変容	個人的背景の変容	方法	集団力学的的方法	対面行為	場面	公衆衛生活動の一環	主として臨床助の一環	展開の手段	計画的、制度的、ある程度画一的	パーソナリティーの依存度が大きく多様性をもつ	<p>解答: b</p> <p>保健指導は、個人(小集団を含む)を対象として行われるものをさし、保健教育、健康教育は、公衆衛生活動および学校保健などでの集団に対して行われる。患者教育は、慢性疾患や手術前の患者に対して行われるものをさす。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p>文献: 歯科保健指導 5-8 歯科衛生士教本 歯科保健指導総論 4</p>
	衛生教育	①																				
対象	社会、集団	個人(小集団)																				
ねらい	生活行動の変容の援助	生活行動の変容の援助																				
働きかける目標	自然的社会的条件の変容	個人的背景の変容																				
方法	集団力学的的方法	対面行為																				
場面	公衆衛生活動の一環	主として臨床助の一環																				
展開の手段	計画的、制度的、ある程度画一的	パーソナリティーの依存度が大きく多様性をもつ																				

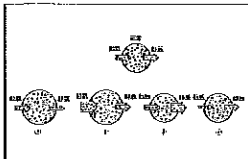
問題 A	解答・解説
<p>92 事業所から従業員に対して歯科健康教育の依頼が歯科医師とともにあった。テーマは「成人期の食育」である。展開する話題として最も適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 生活習慣病の予防を目指したよく噛んで食べる「食べ方」 b 生活に根ざした食の選択力 c 口腔機能の維持・向上を目指した「食べ方」 d 五感(視覚・触覚・味覚・嗅覚・聴覚)を育てる咀嚼習慣の育成</p> <p>▷ keyword : 食育</p>	<p>解答: a, b</p> <p>厚生労働省の歯科保健と食育の在り方に関する検討会報告書(平成 21 年 7 月 13 日)では、食を通して健康寿命を延伸するために、各ライフステージにおける食育推進の在り方等が報告されている。成人期の「食べ方」を中心とした食育の推進は、生活習慣にかかわる内容が多くなることから、歯科の分野を含めて、医療・保健関連職種など多くの分野が連携しながら展開していくことが求められる。</p> <p>a ○ 成人期。食べ方で健康を維持するステージの食育。 b ○ 成人期。生活習慣と食習慣の支援が必要である。 c × 高齢期。食べ方で活力を維持するステージの食育。 d × 小児期。食べ方を育てるステージの食育。</p> <p>文献: 歯科保健と食育の在り方に関する検討会報告書「歯・口の健康と食育～噛ミング 30 を目指して」(厚生労働省) 1-5</p>
<p>93 糖尿病患者へ歯科保健指導を行う際の留意点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉の脆弱化 b 誤嚥 c 片麻痺 d 易感染</p> <p>▷ keyword : 糖尿病</p>	<p>解答: a, d</p> <p>まず血糖のコントロール状況の把握を行うことが必要である。糖尿病に罹患している患者は、全身的な代謝障害を起しており、感染症に対する抵抗力が低下しているため、プラーク中の細菌による感染症である歯周疾患の発症・進行に関与していると考えられる。歯ブラシは毛先がラウンドあるいはテーパード・カットされたナイロン製の軟らかめを選び、歯肉を傷つけないようにする。過度のブラッシングや深い縁下歯石のスクレーリング時の局所感染にも留意する。</p> <p>a ○ 血管壁の変化や微小血管障害が起こる。 b × 誤嚥の危険性が高まるのは、脳血管障害のある場合が多い。 c × 脳血管障害のある場合に感覚および運動の麻痺が存在することが多い。 d ○ 免疫力が低下し易感染性となっている。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 92-94</p>
<p>94 錠剤を用いた歯垢染色をする際の患者指導として適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 錠剤をかみ砕いた後に、舌で口の中全体にいきわたらせてください。 b 錠剤は 5~10 回程度かみ砕いてください。 c 歯だけでなく唇や歯肉、舌なども染まる場合があります。 d 染め出した後はしっかりとうがいをしてください。</p> <p>▷ keyword : 歯垢染め出し剤</p>	<p>解答: a, c</p> <p>錠剤によるプラークの染め出し法は、錠剤を 30 回程度かみ砕いて、唾液と混ぜて口の中全体に舌で広げるように指導する。その他、染め出した後は軽く 1 回うがいするよう指示する。歯だけでなく舌や歯肉なども染まる点などについても説明する必要がある。</p> <p>a ○ b × 30 回程度でかみ砕く。 c ○ d × 強くうがいをすると脱色する恐れがある。</p> <p>文献: 歯科保健指導 107</p>
<p>95 口腔内写真(別冊 No. 16)を別に示す。コルが存在するのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▷ keyword : コル、歯間部歯肉</p>	<p>解答: d</p> <p>コル(歯肉軟部)は、歯間部歯肉の唇・頬側歯間乳頭と舌・口蓋側歯間乳頭の 2 つのピークの間にみられる凹んだ部分をいう。コル部分は角化しておらず、炎症性病変を起しやすいため、歯周疾患の初発部位となっている。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 10</p>

問題 A		解答・解説																														
96	<p>40歳の女性。ブラッシング後に歯垢染色を行い OHI を算出した結果を示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">Debris</th> <th colspan="3">Debris</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>右臼歯部</th> <th>前歯部</th> <th>左臼歯部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上顎</td> <td>頬側/舌側</td> <td>2/3</td> <td>1/2</td> <td>1/1</td> <td>4/6</td> </tr> <tr> <td>下顎</td> <td>頬側/舌側</td> <td>1/3</td> <td>0/2</td> <td>1/2</td> <td>2/7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3/6</td> <td>1/4</td> <td>2/3</td> <td>6/13</td> </tr> </tbody> </table> <p>磨き残しが多いのはどこか。2つ選べ。</p> <p>a 右側臼歯部舌側 b 左側臼歯部頬側 c 前歯部舌側 d 前歯部頬側</p> <p>▶ keyword : OHI、歯垢付着状況</p>		Debris	Debris			計	右臼歯部	前歯部	左臼歯部	上顎	頬側/舌側	2/3	1/2	1/1	4/6	下顎	頬側/舌側	1/3	0/2	1/2	2/7			3/6	1/4	2/3	6/13	<p>解答: a、c</p> <p>口腔清掃指数 OHI は、歯面の軟性付着物と歯石の沈着状態とを数量化したものである。表は Debris (歯垢付着状況指数) を検出した結果である。評点が高いほど広範囲に歯垢が付着していることを表す。</p> <p>0: 付着なし 1: 歯冠部 1/3 以内か、範囲に関係なく外來色素の存在するもの 2: 歯冠部 1/3~2/3 以内に付着するもの 3: 歯冠部 2/3 以上に付着するもの</p> <p>a ○ b × c ○ d ×</p> <p>文献: 歯科保健指導 19、115</p>			
	Debris			Debris				計																								
		右臼歯部	前歯部	左臼歯部																												
上顎	頬側/舌側	2/3	1/2	1/1	4/6																											
下顎	頬側/舌側	1/3	0/2	1/2	2/7																											
		3/6	1/4	2/3	6/13																											
97	<p>歯科衛生についての調査方法で①にあてはまるのはどれか。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査事項</th> <th>調査</th> <th>観察</th> <th>面接</th> <th>質問票 (調査票)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知識・理解</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎: 最も適している ○: 適している △: 適さない ×: 最も適さない</p> <p>a 習慣 b 意識・考え方 c 態度 d 記憶に関する事項</p> <p>▶ keyword : 歯科衛生調査法、質問票</p>	調査事項	調査	観察	面接	質問票 (調査票)	知識・理解	△	○	○	○	①	×	○	○	◎	②	○	○	○	△	③	△	○	○	◎	④	○	○	○	△	<p>解答: d</p> <p>口腔内の状況や全身状況は客観的な検診などの手段で情報を収集できるが、対象者の過去の履歴や知識、理解度および意識や考え方、生活習慣などについての情報収集は何らかの方法を用いて調査を行う必要がある。それぞれ知りたい情報によって方法も異なる。子どもの哺乳状態や離乳に関することなど過去の記憶に頼る調査に関しては、観察法では得られないため、調査票を用いるのが適している。</p> <p>観察: 乳幼児の行動などについて知るのに有力だが、集団には応用ができない 面接: 臨床での問診などで用いるが、集団では人数と面接者によるが用いにくい 質問票: 臨床、公衆衛生の場面で活用できる</p> <p>a × ②である。 b × ③である。 c × ④である。 d ○</p> <p>文献: 歯科保健指導 244 歯科衛生士教本 歯科保健指導総論 63-73</p>
調査事項	調査	観察	面接	質問票 (調査票)																												
知識・理解	△	○	○	○																												
①	×	○	○	◎																												
②	○	○	○	△																												
③	△	○	○	◎																												
④	○	○	○	△																												
98	<p>日本人の BMI の標準はどれか。</p> <p>a 18.5 b 22 c 25 d 33</p> <p>▶ keyword : BMI</p>	<p>解答: b</p> <p>BMI は Body Mass Index の略で、計算式は BMI=体重 (kg)÷身長 (m)÷身長 (m) で求められる。日本肥満学会の判定基準では、BMI18.5 未満をやせ、BMI25 以上を肥満とし、さらに BMI22 を標準体重としている。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p>文献: ポイントチェック② 134</p>																														

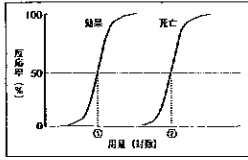
問題 A		解答・解説	
99	<p>口腔機能の評価で用いられるオーラルディアドコキネシスについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 舌、口唇、軟口蓋などの運動可動域の評価を行う。 b 30秒間測定し、1秒間に換算する。 c 測定中、息継ぎをしてもよい。 d 舌の後方の動きを評価するには「カ」を用いる。</p> <p>▶ keyword : 口腔機能の評価</p>	<p>解答: c、d</p> <p>オーラルディアドコキネシスは、舌、口唇、軟口蓋などの運動速度や巧緻性の評価を、発音を用いて評価しようとするものである。決まった音を繰り返し、なるべく早く発音させる。口唇の動きを評価するには「バ」を、舌の前方の動きを評価するには「タ」を、舌の後方の動きを評価するには「カ」を用いる。</p> <p>a × 口唇や舌の動きの速度やリズムを評価する。 b × 10秒間測定し、1秒間に換算する。 c ○ d ○</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 69</p>	
100	<p>ポピュレーションアプローチはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯科健康診断で歯肉炎と診断された対象者への歯磨き指導 b 事業所で40歳代を対象に行った歯周病予防の講話 c 幼稚園児をもつ母親に対する永久歯齲蝕予防の口腔衛生教育 d 糖尿病患者に対する歯周疾患と糖尿病の関連性についての講話</p> <p>▶ keyword : ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ</p>	<p>解答: b、c</p> <p>高いリスクをもった人に絞り込んだ予防方法をハイリスクアプローチ、対象を一部に限定しないで集団全体とする予防方法をポピュレーションアプローチとよぶ。</p> <p>a × 歯肉炎と診断されたものが対象であり、歯周疾患の増悪を予防するための指導でもあるため、ハイリスクアプローチである。 b ○ c ○ d × 糖尿病と歯周疾患は深い関連性があるためハイリスクアプローチである。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生化学 232</p>	

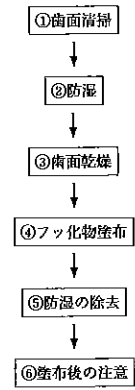
問題 B		解答・解説
解剖学		
101	胃壁の組織像の写真(別冊 No. 1)を示す。 矢印で示す部位はどれか。 a 粘膜固有層 b 粘膜下層 c 粘膜筋板 d 漿膜	解答: c 矢印で示す部位は胃の粘膜の粘膜筋板である。食道、胃、腸などの消化管は中空性器官で、その壁は内側から粘膜、筋層、漿膜または外膜の3層からなる。さらに、粘膜は内面を覆う粘膜上皮、緻密な結合組織層である粘膜固有層、薄い平滑筋層からなる粘膜筋板、疎性結合組織層である粘膜下組織からなる。 a × b × c ○ d × keyword: 消化管、粘膜、筋層、漿膜(外膜門脈) 粘膜上皮、粘膜固有層、粘膜筋板、粘膜下組織 文獻: 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 33-34 最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能 87
102	口腔模型の写真(別冊 No. 2)を別に表示す。 矯正治療に際し抜去されたと考えられるのはどれか。 a 第一大臼歯 b 側切歯 c 犬歯 d 第一小臼歯	解答: d 上顎および下顎の顎模型で、存在している歯は、前方から中切歯、側切歯、犬歯、第二小臼歯、第一大臼歯、第二大臼歯である。したがって、抜去されたのは第一小臼歯である。 a × b × c × d ○ keyword: 第一小臼歯 文獻: 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 238-274
103	ある組織の写真(別冊 No. 3)を別に表示す。 観察される細胞層はどれか。2つ選べ。 a 中間層 b ワイル層 c 象牙芽細胞層 d エナメル芽細胞層	解答: b、c 写真は象牙質と歯髄を示す。歯髄は象牙質の中心部に存在する歯髄腔を満たしている結合組織である。歯髄表層の細胞分布は、最表層側から象牙芽細胞層、細胞希薄層(ワイル層)、細胞稠密層と特徴のある細胞分布がみられる。 a × 内エナメル上皮およびエナメル芽細胞の外側にみられる細胞層。扁平な細胞が1~2層並んでいる。 b ○ 象牙芽細胞層に近接して存在する細胞希薄層。 c ○ 歯髄最表層に存在する細胞層。 d × 内エナメル上皮から分化したエナメル芽細胞は、象牙質の外側に1列に存在する。 keyword: 歯髄、象牙芽細胞、細胞希薄層(ワイル層) 文獻: 解剖学・口腔解剖学・組織発生学 147-150 ポイントチェック⑦ 71
104	骨組織について正しいのはどれか。 a 骨膜で骨芽細胞が分化する。 b 組織内には血管が存在しない。 c シャーピー線維は内在性の線維である。 d 基質中に有機成分はほとんど存在しない。	解答: a 骨組織について理解する。 a ○ 骨膜内の未分化細胞から骨芽細胞が分化する。 b × 骨組織内の管系(ハバース管とフォルクマン管)の中に血管およびリンパ管が存在する。 c × 骨組織中には内在性の膠原線維も存在するが、シャーピー線維は骨膜内膠原線維が骨組織内に入りこんだものをいう。 d × 骨の基質中には無機成分(ヒドロキシアパタイトなど)以外にも、多くの有機成分(膠原線維など)が含まれている。骨層板を形成するときに必要不可欠である。 keyword: 骨膜、骨芽細胞、血管、シャーピー線維 文獻: 解剖学・組織発生学・口腔解剖学 107-109

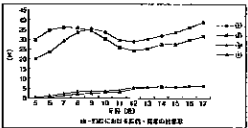
問題 B		解答・解説
生理学		
105	興奮性細胞が活動電位を起こすときに細胞内に流入するのはどれか。 a H^+ b K^+ c Cl^- d Na^+	解答: d 静止電位ではカリウムイオン濃度は細胞内が高く、ナトリウムイオン、カルシウムイオン、塩素イオンは細胞外濃度が高い。活動電位が生じると、 Na^+ の透過性が亢進し、 Na^+ が細胞内に流入する。 a × b × c × d ○ keyword: 神経、筋 文獻: 生理学 11-13 ポイントチェック④ 85
106	血液中の核のない円盤状の細胞を模式図に示す。  これらが運搬するのはどれか。 a グルコース b 二酸化炭素 c グロブリン d フィブリノーゲン	解答: b 図中の血液中の核のない円盤状の細胞は赤血球を示す。赤血球中のヘモグロビンは主に酸素を運搬するが、二酸化炭素とも結合して運搬することもできる。 a × b ○ c × d × keyword: 赤血球 文獻: 生理学 15、17 ポイントチェック④ 86
107	不随意筋はどれか。 a 心筋 b 肋間筋 c 横隔膜 d 表情筋	解答: a 不随意筋は意志によって収縮できない筋である。心筋と平滑筋がこれに含まれ、自律神経により支配される。 a ○ b × 呼吸筋で随意筋。胸式呼吸に関係する。 c × 呼吸筋で随意筋。腹式呼吸に関係する。 d × 骨格筋で随意筋。顔面神経により支配される。 keyword: 筋 文獻: 生理学 37-38 ポイントチェック④ 92

問題 B		解答・解説	
		病理学	
108	<p>混合性腫瘍はどれか。</p> <p>a 乳頭腫 b 歯牙腫 c 線維肉腫 d 多形腺腫</p> <p>▶ keyword : 混合性腫瘍、歯牙腫</p>	<p>解答: b</p> <p>腫瘍の実質成分に上皮および非上皮成分の複数の性格を有する細胞への分化が認められるものを混合性腫瘍という。</p> <p>a × 乳頭腫は上皮性良性腫瘍である。 b ○ 歯牙腫は上皮系由来のエナメル質様構造物と、非上皮系由来の象牙質様構造物や歯髄様組織からなる混合性腫瘍である。 c × 線維肉腫は非上皮性悪性腫瘍である。 d × 多形腺腫は上皮性腫瘍である。中年女性の耳下腺や口蓋腺に好発する。</p> <p>文献: 病理学 93-94、208、214</p>	
109	<p>急性齲蝕の特徴について正しいのはどれか。</p> <p>a 穿通性に進行する。 b 着色の程度は強い。 c 第三象牙質の形成量が多い。 d 象牙細管の漏斗状の拡張が多くみられる。</p> <p>▶ keyword : 急性齲蝕</p>	<p>解答: a</p> <p>齲蝕は経過（進行速度）によって急性齲蝕と慢性齲蝕に分類される。急性齲蝕は急速に深部に進行し、若年者に多い。経過が急であるため、着色や第三象牙質の形成は少なく、軟化象牙質の形成量が多い。</p> <p>a ○ 急性では穿通性に、慢性では表在性に進行する。 b × 急性では着色の程度は弱い。 c × 第三（病的第二・修復）象牙質の形成量は慢性齲蝕が多い。 d × 急性齲蝕の象牙細管では漏斗状よりも数珠状の拡張が多くみられる。</p> <p>文献: 病理学 122-127 直前マスター基礎（医歯薬出版）101</p>	
110	<p>循環障害の模式図を示す。</p>  <p>うっ血を示すのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 循環障害、うっ血、充血、虚血、直接貧血、間接貧血</p>	<p>解答: a</p> <p>顔や粘膜の色は、局所の毛細血管の拡張や収縮により、血液の量と血液中のヘモグロビンの状態が変化することによる。動脈血には肺で酸素と結合した酸化ヘモグロビンが多く鮮紅色を示すのに対して、静脈血には未梢組織で酸素を放出し二酸化炭素と結合した還元ヘモグロビンが多い。</p> <p>a ○ 静脈血の流出が妨げられることにより、臓器や組織に血液がうっ滞することを、うっ血（受動的充血、静脈性充血）という。血中に還元ヘモグロビンが多く、暗赤色となる。チアノーゼは、うっ血が長期化したもので、青藍色となり体温が低下する。 b × 局所の小動脈や毛細血管が拡張し、臓器や組織に動脈血が増加することを、充血という。血中の酸化ヘモグロビンが多く、鮮紅色で温度が上がる。 c × 虚血（局所貧血・乏血）では、局所の臓器組織を循環する血液量が異常に減少し、赤血球数が減少することから蒼白となる。 d × 局所に流入する血液の減少による虚血を直接貧血という。</p> <p>文献: 病理学 34-37 ポイントチェック① 127</p>	

問題 B		解答・解説										
		微生物学										
111	<p>口腔領域に現れる症状と原因微生物との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口角びらん——カンジダ・アルビカンス b コプリック斑——麻疹ウイルス c 半月状歯——結核菌 d 開口障害——ポツリヌス菌</p> <p>▶ keyword : 病原微生物、口腔症状</p>	<p>解答: a、b</p> <p>主要な医科病原微生物の中には、感染時に口腔領域に特徴的な症状を現すものがあり、診断上重要である。</p> <p>a ○ カンジダ属の真菌が原因となり、口角部にびらん、亀裂が起こる。 b ○ 麻疹ウイルス感染の初期症状として、頬粘膜の下顎臼歯接触部付近に現れる小水疱をコプリック斑といい、診断上重要な所見である。 c × トレポネーマ・パリグム（梅毒トレポネーマ）の母子感染による先天梅毒患者に認められる、いわゆるハッチンソンの三徴候（半月状歯、内耳性難聴、実質性角膜炎）の口腔症状である。 d × 破傷風菌が産生する外毒素（テタノスパスミン）によって全身の筋肉が強直する。咬筋の強直による開口障害は、破傷風の初期症状として重要な所見である。</p> <p>文献: 微生物学 92-93、98、106、112、164-165</p>										
112	<p>歯周病の4つの分類と主要な関連細菌との対応をまとめた表を示す。</p> <table border="1" data-bbox="1232 606 1512 885"> <thead> <tr> <th>歯周病の分類</th> <th>主な原因細菌</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td><i>Porphyromonas gingivalis</i> <i>Tannerella forsythia</i> <i>Treponema denticola</i> <i>Fusobacterium nucleatum</i></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td><i>Prevotella intermedia</i> <i>Treponema denticola</i></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td><i>Aggregatibacter (Actinobacillus) actinomycetemcomitans</i></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td><i>Prevotella intermedia</i></td> </tr> </tbody> </table> <p>②に該当する病型はどれか。</p> <p>a 慢性歯周炎 b 妊娠性歯肉炎 c 侵襲性歯周炎 d 急性壊死性潰瘍性歯肉炎</p> <p>▶ keyword : 歯周病関連細菌、病型</p>	歯周病の分類	主な原因細菌	①	<i>Porphyromonas gingivalis</i> <i>Tannerella forsythia</i> <i>Treponema denticola</i> <i>Fusobacterium nucleatum</i>	②	<i>Prevotella intermedia</i> <i>Treponema denticola</i>	③	<i>Aggregatibacter (Actinobacillus) actinomycetemcomitans</i>	④	<i>Prevotella intermedia</i>	<p>解答: d</p> <p>表の①は慢性歯周炎、②は急性壊死性潰瘍性歯肉炎、③は侵襲性歯周炎、④は妊娠性歯肉炎を指す。検出頻度の高い主要な原因菌の種類・構成は病型ごとに特徴がある。</p> <p>a × 成人型慢性歯周炎の原因菌として最重要視されているのはポルフィロモナス・ジンジバリス、ターネラ・フォーサイシア、トレポネーマ・デンティコラの3菌種で、レッドコンプレックス (red complex) と総称されている。このほか検出率の高いのはフソバクテリウム・ヌクレアタムである。 b × 歯肉溝滲出液中に分泌された女性ホルモンを栄養分として利用するプレボテラ・インターメディアは、妊娠期間中や思春期など、女性ホルモンの血中レベルが高い時期に歯周局所で増殖し、歯肉炎の原因となる。 c × 比較的若年者に多く、歯槽付吸収が急速に進行する侵襲性歯周炎と関連づけられているのは、アグレガティブクター（アクチノバシラス）・アクチノミセテムコミタンスである。 d ○ プレボテラ・インターメディアとトレポネーマ・デンティコラがともに関与する病型は急性壊死性潰瘍性歯肉炎である。</p> <p>文献: 微生物学 90-92、155-156</p>
歯周病の分類	主な原因細菌											
①	<i>Porphyromonas gingivalis</i> <i>Tannerella forsythia</i> <i>Treponema denticola</i> <i>Fusobacterium nucleatum</i>											
②	<i>Prevotella intermedia</i> <i>Treponema denticola</i>											
③	<i>Aggregatibacter (Actinobacillus) actinomycetemcomitans</i>											
④	<i>Prevotella intermedia</i>											

問題 B		解答・解説	
薬理学			
113	<p>薬物の用量-反応曲線を図に示す。</p>  <p>安全域を表すのはどれか。</p> <p>a ①-② b ①÷② c ②-① d ②÷①</p> <p>▶keyword: 用量-反応曲線、安全域、50%有効量 (ED₅₀)、50%致死量 (LD₅₀)</p>	<p>解答: d</p> <p>図の①は 50%有効量 (ED₅₀) を示し、②は 50%致死量 (LD₅₀) を示している。安全域 (治療係数) を表すのは、LD₅₀÷ED₅₀ である。</p> <p>a × b × c × d ○ LD₅₀÷ED₅₀ であり、安全域を表す。</p> <p>文献: 薬理学 6 最新歯科衛生士教本 薬理学 12 ポイントチェック① 200</p>	
114	<p>図 (別冊 No. 4) を別に示す。毒薬の表示で正しいのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 毒薬、劇薬、普通薬、医用外傷物・劇物</p>	<p>解答: d</p> <p>毒薬は、その直接の容器または被包に、黒地に白枠、白で品名と「毒」の文字が記載されていなければならない。劇薬は、その直接の容器または被包に、白地に赤枠、赤で品名と「劇」の文字が記載されていなければならない。普通薬の表示は白地のラベルに黒または青で品名を記載する。毒物・劇物は容器および被包に、「医薬外用」の文字と、毒物の場合には赤地に白で「毒物」の文字を、また劇物の場合には白地に赤で「劇物」の文字を表示する。</p> <p>a × b × c × d ○ 黒地に白枠、白で品名と「毒」の文字が記載されているので毒薬の表示である。</p> <p>文献: 薬理学 27-29 最新歯科衛生士教本 薬理学 6-7 ポイントチェック① 205</p>	
115	<p>日本薬局方に記載されている医薬品はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ガーゼ b 酸素 c カプセル d 薬用歯磨き</p> <p>▶keyword: 日本薬局方、医薬品</p>	<p>解答: b、c</p> <p>「日本薬局方に収められているもの」は医薬品の定義を満たす医薬品である。酸素、二酸化炭素、亜酸化窒素、カプセルなどは医薬品のイメージとはほど遠いものであるが日本薬局方に収められている医薬品である。ガーゼや脱脂綿は第十四改正日本薬局方第二追加により日本薬局方から削除された。現在、医療ガーゼおよび医療脱脂綿が一般医療機器に分類されている。</p> <p>a × ガーゼはかつて日本薬局方に記載されていたが、現在は削除されている。医療脱脂綿が一般医療機器に分類されている。</p> <p>b ○ c ○ d × 薬用歯磨きは医薬部外品である。</p> <p>文献: 薬理学 21-23 最新歯科衛生士教本 薬理学 4-6 ポイントチェック① 205</p>	

問題 B		解答・解説	
口腔衛生学			
116	<p>ある齲蝕予防法の手順を図に示す。</p>  <p>④に使用するフッ化物はどれか。2つ選べ。</p> <p>a NaF b SnF₂ c Na₂PO₃F d Na₂SiF₆</p> <p>▶keyword: フッ化物</p>	<p>解答: a、b</p> <p>図はフッ化物歯面塗布の手順を示している。フッ化物応用による齲蝕予防法は局所応用と全身応用に分けられるが、わが国では局所応用が一般に用いられている。使用するフッ化物の種類・濃度について正しい知識が必要である。</p> <p>a ○ NaF は 2% 溶液またはリン酸酸性 2% 溶液を使用する。 b ○ SnF₂ は 8% または 4% の濃度で使用される。 c × フッ化物配合歯磨剤に用いる。フッ化物イオン濃度 1,000 ppm 以下で使用される。 d × 水道水フッ化物添加に用いる。フッ化物イオン濃度は 0.6~1 mg/L (日本では水道法により 0.8 mg/L 以下) で使用する。</p> <p>文献: 口腔衛生学・歯科衛生統計 84-85 最新歯科衛生士教本 保健生歯学 161-165</p>	
117	<p>市町村の母子保健事業はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 3 歳児健康診査 b 母子健康手帳の交付 c 周産期救急医療システムの構築 d 未熟児の訪問指導</p> <p>▶keyword: 3 歳児歯科健康診査</p>	<p>解答: a、b</p> <p>母子保健事業は、住民にとって身近な存在である市町村において基本的サービスが提供され、都道府県および都道府県の設置する保健所では、主に市町村との連絡調整、指導、助言ならびに専門的サービスの提供が行われている。</p> <p>a ○ 母子保健法に定められた健康診査であり、歯科の診査項目も含まれ、その結果に基づき保健指導も行われる。 b ○ 妊娠した者は速やかに市町村長に妊娠の届け出を行い、これに対して市町村から母子健康手帳が交付される。母子健康手帳には母子の健康について記録する部分がある。 c × 保健所の業務である。 d × 保健所の業務である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生歯学 241-249</p>	

問題B	解答・解説
<p>118 下線部分で正しいのはどれか。2つ選べ。 口腔由来の病的口臭の予防には、ブラークや、ペリクルの除去が原則である。また、歯周疾患の治療は口臭の抑制に通じる。そのほか、<u>抗生薬の内服</u>、<u>塩化亜鉛洗口剤の利用</u>、<u>口腔の自浄作用の活性化</u>などがあげられる。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 口臭、舌苔</p>	<p>解答 : c, d 口臭症は国際基準では真性口臭症、仮性口臭症、口臭恐怖症に大別される。真性口臭症は生理的口臭、口腔由来の病的口臭、全身由来の病的口臭に分けられる。 a × ペリクルには細菌が存在しないので、口臭の原因にならない。舌苔の除去が口臭の抑制になる。 b × 抗菌効果のある洗口剤の使用は有効ではあるが、抗菌薬は全身的影響もあるので口臭予防としては適切ではない。 c ○ 塩化亜鉛は含硫アミノ酸と結合し、不揮発化する。 d ○ 口腔の自浄作用によりブラークの付着の抑制に効果がある。</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生化学 196-197</p>
<p>119 平成20年度学校保健統計調査の結果の一部を圖に示す。</p>  <p>未処置の齲歯のある者の被患率はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 学校保健統計調査</p>	<p>解答 : b 学校保健統計調査は学校における定期健康診断の結果についての抽出調査である。統計法による分類は基礎統計である。 a × 齲歯の処置完了者である。 b ○ 齲歯のある者のうち「未処置歯のある者」の割合は、幼・小・中・高のすべてにおいて低下傾向にあるが、依然 20%以上の高値を示している。 c × 歯垢の状態有所見者である。 d × 歯肉の状態有所見者である。</p> <p>文献 : 国民衛生の動向 2009 (厚生統計協会) 369-370、459-461</p>
<p>120 誤嚥性肺炎のリスク要因はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 味覚の低下 b 咳反射の低下 c 唾液緩衝能の低下 d 唾液分泌量の減少</p> <p>▶ keyword : 誤嚥性肺炎、咳反射、唾液による自浄作用</p>	<p>解答 : b, d 誤嚥性肺炎は食物や細菌が気道に入り込むことによって発症する。高齢者・要介護高齢者で発症しやすく、再発を繰り返すことが多い。 a × 味覚の低下との直接的な関連はない。 b ○ 咳反射の低下は誤嚥を起こしやすい。 c × 唾液緩衝能との直接的な関連はない。 d ○ 唾液分泌量の減少は口腔内の自浄作用を低下させ、リスク要因となる。</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生化学 105</p>

問題B	解答・解説
<p>121 唾液の成分とその作用の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a 消化作用——ムチン b 潤滑作用——重炭酸塩 c 溶解作用——アミラーゼ d 抗菌作用——ラクトフェリン</p> <p>▶ keyword : 唾液の成分、唾液の作用</p>	<p>解答 : d 唾液中にはさまざまな作用を有する物質が含まれており、口腔衛生学的に重要なものも多い。 a × 消化作用を有するものとしてアミラーゼがある。ムチンには潤滑作用がある。 b × 重炭酸塩には緩衝作用がある。 c × 溶解作用には豊富な水分が関係する。 d ○</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 16-17</p>
<p>122 唾液の測定値が高値ほど齲蝕ハイリスクと評価するのはどれか。</p> <p>a 流量 b 緩衝能 c レンサ球菌数 d フッ化物イオン濃度</p> <p>▶ keyword : 齲蝕リスク、唾液検査</p>	<p>解答 : c 齲蝕リスク評価のための検体にはブラークと唾液がよく用いられる。 a × 唾液流量が多いほどリスクは低いと評価される。 b × 緩衝能が高いほどリスクは低いと評価される。 c ○ d × フッ化物イオン濃度が高いほどリスクは低いと評価される。</p> <p>文献 : 口腔衛生学・歯科衛生統計 60-61</p>
衛生学・公衆衛生学	
<p>123 診療所での使用済み注射針の処理について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 特別管理一般廃棄物に分類される。 b 最終的な処理責任者は市町村である。 c 原則として診療所内で滅菌・消毒を行う。 d 収納容器にはバイオハザードマークの貼付が指示されている。</p> <p>▶ keyword : 廃棄物処理、医療廃棄物</p>	<p>解答 : c, d 廃棄物は廃棄物処理法により一般廃棄物と産業廃棄物に分類され、医療現場から排出される注射針、メスなどは後者になる。 a × 特別管理産業廃棄物である。 b × 処理責任は排出者にある。 c ○ d ○</p> <p>文献 : 衛生学・公衆衛生学 43-45 最新歯科衛生士教本 保健生化学 55-58</p>
<p>124 疾病の有無に着目した研究法はどれか。</p> <p>a 介入研究 b 患者対照研究 c 前向きコホート研究 d 後向きコホート研究</p> <p>▶ keyword : 疫学の方法、患者対照研究</p>	<p>解答 : b 疫学研究は、集団に発生する健康に関連する事象について分布や決定因子を検討するものである。記述疫学、分析疫学および介入研究に分類される。記述疫学は疾病の分布上の特徴を調べ、病因に対する仮説を設定することが目的である。分析疫学は設定された病因と疾病との関連性を調べる。分析疫学は時間的経過により、横断研究と縦断研究に分類される。 a × 疑われる要因を人為的に集団に与えたり、除いたりして疾病の発生状況を観察する。 b ○ 疾病の有無に着目し、過去にさかのぼって研究を行う。 c × 病因因子の曝露の有無に着目し、将来に向かって研究を行う。 d × 病因因子の曝露の有無に着目し、過去にさかのぼって研究を行う。</p> <p>文献 : 衛生学・公衆衛生学 60-63 最新歯科衛生士教本 保健生化学 13-17</p>

問題日		解答・解説										
125	<p>感染症予防における感染源対策はどれか。</p> <p>a 換 疫 b 手指洗浄 c 予防接種 d 害虫駆除</p> <p>▶keyword: 感染症、感染源対策</p>	<p>解答: a</p> <p>感染症の発生・流行の三大要因は、感染源、感染経路、感受性である。感染症対策は、これらの要因に対して実施するのが効果的である。</p> <p>a○ 外来感染症に対する対策である。 b× 感染経路対策に分類される。 c× 感受性対策に分類される。 d× 感染経路対策に分類される。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 71-76 最新歯科衛生士教本 保健生態学 60-65</p>										
126	<p>わが国における食中毒の疫学で正しいのはどれか。</p> <p>a 患者数は減少傾向にある。 b 原因施設は家庭が最も多い。 c 病因物質の判明率はおよそ 60% である。 d ノロウイルスに起因するものが増加している。</p> <p>▶keyword: 食中毒の疫学</p>	<p>解答: d</p> <p>わが国の食中毒の病因は例年、細菌によるものが最も多いが、近年ノロウイルスによるものが増加傾向にある。これに伴い発生ピークも夏期から 1~2 月に移行してきた。</p> <p>a× おおむね 3~4 万人前後で推移している。 b× 飲食店が最も多い。 c× 例年 90% を超えている。 d○</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 92-97 最新歯科衛生士教本 保健生態学 75-78</p>										
127	<p>2006 年の日本、イギリス、ドイツ、アメリカ合衆国の乳児死亡率（出生千対）を表に示す。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>乳児死亡率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>日本はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 母子保健指標、乳児死亡率</p>	国	乳児死亡率	①	2.6	②	6.6	③	5.0	④	3.8	<p>解答: a</p> <p>わが国の母子保健指標は、いずれも先進国の中で高い水準にある。</p> <p>a○ b× アメリカ合衆国である。 c× イギリスである。 d× ドイツである。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 26 国民衛生の動向 2009 (厚生統計協会) 65</p>
国	乳児死亡率											
①	2.6											
②	6.6											
③	5.0											
④	3.8											
128	<p>学校保健安全法において予防すべき感染症の第二種に分類されているのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 結 核 b 百日咳 c 流行性角膜炎 d 腸管出血性大腸菌感染症</p> <p>▶keyword: 学校保健、学校感染症</p>	<p>解答: a, b</p> <p>学校保健安全法施行規則においては、特に予防すべき感染症が 3 種類に分類されている。</p> <p>a○ b○ c× 第三種である。 d× 第三種である。</p> <p>文献: 衛生学・公衆衛生学 136 最新歯科衛生士教本 保健生態学 260-261</p>										

問題日		解答・解説	
129	<p>社会保険について正しいのはどれか。</p> <p>a 加入は任意である。 b 管理は市町村が行う。 c 保険料は一律である。 d 専業者は保険料を負担する。</p> <p>▶keyword: 社会保険</p>	<p>解答: d</p> <p>社会保険は保険的手法により社会保障を行う制度であり、医療保険、年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険、介護保険の 5 つに大別される。</p> <p>a× 強制加入である。 b× 管理は国が行う。 c× 保険料は所得に応じて決まる。 d○</p> <p>文献: 衛生行政・社会福祉 55</p>	
130	<p>介護保険制度について正しいのはどれか。</p> <p>a 要介護認定は厚生労働省が行う。 b 被保険者は 35 歳以上の者である。 c 介護サービスは市町村が選択する。 d 要支援 2 は予防給付の対象である。</p> <p>▶keyword: 介護保険制度</p>	<p>解答: d</p> <p>介護保険制度は、老人福祉制度の両制度を再編成し、給付と負担の関係が明確な社会保険方式により社会全体で介護を支える仕組みとして創設された。</p> <p>a× 市町村等の介護認定審査会が行う。 b× 40 歳以上が対象である。 c× 利用者本人が選択する。 d○</p> <p>文献: 衛生行政・社会福祉 61-65</p>	
栄養指導			
131	<p>ヒトにおける微量元素はどれか。</p> <p>a 鉄 b マグネシウム c カルシウム d リ ン</p> <p>▶keyword: 微量元素、多量元素</p>	<p>解答: a</p> <p>体内の存在量が鉄と同等か、それよりも少ない無機質を微量元素、多い元素を多量元素と区別する。例えば、鉄、亜鉛、銅、フッ素、モリブデンなどが微量元素であり、カルシウム、リン、マグネシウム、ナトリウム、カリウムは多量元素である。</p> <p>a○ 鉄は微量元素である。 b× マグネシウムは多量元素である。 c× カルシウムは多量元素である。 d× リンは多量元素である。</p> <p>文献: 栄養指導・生化学 71 直前マスター基礎 (医歯薬出版) 180</p>	
132	<p>ビタミンと欠乏症との組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a ビタミン A—くる病 b ビタミン B₁—脚 気 c ビタミン C—夜盲症 d ビタミン D—ベラグラ</p> <p>▶keyword: ビタミンの欠乏症、ビタミン A、ビタミン B₁、ビタミン C、ナイアシン</p>	<p>解答: b</p> <p>ビタミンの欠乏症に関する問題はよく出題されるので十分に理解する。</p> <p>a× ビタミン A の欠乏症は夜盲症、くる病はビタミン D の欠乏症である。 b○ ビタミン B₁ の欠乏症は脚気である。 c× ビタミン C の欠乏症は壊血病である。 d× ベラグラはナイアシンの欠乏症である。</p> <p>文献: 栄養指導・生化学 65-70 ポイントチェック② 130-131 直前マスター基礎 (医歯薬出版) 178</p>	

問題		解答・解説	
133	カルシウムの食事摂取基準について、 に入る語句の組合せで正しいのはどれか。 成人女性の①は1日当たり650mgであり、また耐容上限量は1日当たり②mgである。 ① ② a 目標量 2,300 b 目標量 3,300 c 推奨量 2,300 d 推奨量 3,300	解答：c カルシウム推奨量は成人女性（70歳未満）で1日当たり650mgであり、耐容上限量は1日当たり2,300mgである。なお、目標量は策定されていない。 a × b × c ○ d ×	文献：栄養指導・生化学 41
▶keyword：食事摂取基準、カルシウム			
134	タンパク質の加水分解に関与する消化酵素はどれか。2つ選べ。 a ペプシン b トリプシン c リパーゼ d アミラーゼ	解答：a、b a ○ ペプシンは胃液に存在する消化酵素で、タンパク質をペプチドに分解する。 b ○ トリプシンは膵液に存在する消化酵素で、タンパク質（またはペプチド）をポリペプチド（またはジペプチド）に分解する。 c × リパーゼは膵液に存在する消化酵素で、中性脂肪を脂肪酸とグリセロールに分解する。 d × アミラーゼは唾液と膵液に存在する消化酵素で、デンプンまたはグリコーゲンをグルコースやマルトースなどに分解する。	文献：栄養指導・生化学 167 直前マスター基礎（医歯薬出版）196
▶keyword：消化酵素、ペプシン、トリプシン、リパーゼ、アミラーゼ			
135	タンパク質について正しいのはどれか。2つ選べ。 a コラーゲンは球状タンパク質である。 b ヘモグロビンはヘム鉄を含む。 c 人の体で最も多いタンパク質はアルブミンである。 d 多数のアミノ酸がペプチド結合で連結している。	解答：b、d a × コラーゲンは線維状タンパク質である。 b ○ c × 生体内で最も多いタンパク質はコラーゲンであり、体タンパク質の約30%を占める。 d ○ タンパク質は約20種のアミノ酸がペプチド結合した高分子である。	文献：栄養指導・生化学 11、185、187、193
▶keyword：コラーゲン、ヘモグロビン			
歯科臨床概論			
136	インフォームド・コンセントについて正しいのはどれか。2つ選べ。 a 病名・症状を説明する。 b 必ずしも患者の同意は必要ではない。 c 行おうとする治療法の危険度を説明する。 d ほかに考えられる治療法については説明しない。	解答：a、c インフォームド・コンセントは、説明と同意と訳され、患者に対して次のような説明をし、治療に対する同意を得ることである。①病名、症状、②行おうとする治療法、③その危険度、④ほかに考えられる治療法とその利害得失、⑤病気についての予後 a ○ b × c ○ d ×	文献：歯科臨床概論 4-5
▶keyword：インフォームド・コンセント			

問題		解答・解説	
137	打診に用いるのはどれか。2つ選べ。 a 歯間分離器 b コンタクトゲージ c 歯科用ピンセット d デンタルミラー	解答：c、d 打診は通常、歯科用ピンセット、デンタルミラーなどの柄で軽く歯を叩打する。コンタクトゲージや歯間分離器は用いない。 a × b × c ○ d ○	文献：歯科臨床概論 43
▶keyword：口腔内診査、打診			
138	パノラマエックス線撮影で正しいのはどれか。 a 上下顎の歯列の曲面を展開させた写真である。 b 初期の齲蝕がわかる。 c 顎骨の頬舌方向の膨隆がわかる。 d 撮影時、管球は顔の前を通過する。	解答：a パノラマエックス線撮影は上下顎歯列から顎関節までを中心に展開した像が得られる。齲蝕、歯周疾患、萎縮、腫瘍、顎骨の炎症、上顎洞疾患などがわかる。また、近遠心的な位置関係はわかるが、頬舌的位置関係はわからない。撮影時、管球は顔の後ろを通過し、対向してフィルムやCCDセンサー、IPは顔の前を通過する。 a ○ b × 解像度が低いため、初期齲蝕の検出には適さない。 c × d ×	文献：最新歯科衛生士教本 歯科放射線 45-48
▶keyword：パノラマエックス線撮影			
保存修復学			
139	54歳の女性。下顎左側犬歯の疼痛を主訴として来院した。1年前から咀嚼時および冷水刺激に尖頭部の一過性疼痛を覚えるという。初診時の口腔内写真（別冊No.5）を別に示す。 考えられる原因はどれか。 a 齲蝕 b 清掃不良 c 歯ぎしり d エナメル質形成不全	解答：c 写真は下顎左側側切歯、犬歯、第一小臼歯を示す。いずれも切縁、尖頭、咬頭が著しく咬耗し象牙質が露出しており、典型的な咬耗症を呈している。咬耗症の原因には加齢や歯ぎしりなどがあげられる。自覚症状が認められない場合は経過観察を行うが、本症例のように咀嚼障害を伴う場合は修復処置の対象となる。 a × 尖頭や咬頭などは清潔域に含まれ、齲蝕罹患しにくい部位である。 b × 清掃不良の場合は、プラークや歯石などの付着物が顕著になる。 c ○ 歯ぎしりは咬耗症の代表的な原因となる。 d × エナメル質形成不全は軽微な場合は白斑が生じたり、重篤な場合は歯冠形態異常を呈する。	文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 16
▶keyword：咬耗症、不潔域、清潔域			
140	セルフエッチングプライマーを使用したコンポジットレジン修復法で正しいのはどれか。2つ選べ。 a ラバーダム防湿法の実施 b 酸化亜鉛ユージノールセメントによる裏層 c 窩底部への穿下付与 d セルフエッチングプライマー処理後の乾燥	解答：a、d コンポジットレジン修復では確実な防湿法が要求される。裏層材としてはグラスアイオノマーセメントなどが用いられる。 a ○ 唾液からの保護のためにも確実な防湿法の実施が望ましい。 b × 酸化亜鉛ユージノールセメントによる裏層は、レジンの重合阻害をもたらすために行ってはならない。 c × コンポジットレジン修復は歯質接着性を有するために、機械的保持は必要としない。 d ○ セルフエッチングプライマー処理後は、水洗を行わずにエア乾燥を行う。	文献：保存修復学・歯内療法学 72-78 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 43、48-52
▶keyword：コンポジットレジン修復、セルフエッチングプライマー			

問題 B		解答・解説	
141	MOD メタルインレー高洞の印象採得で準備するのはどれか。 a 平行測定器 b 歯肉排除用綿糸 c インレーセッター d アイボリーのセパレーター	解答: b MOD メタルインレー高洞は、歯肉側高縁を歯肉線下 0.5~1mm に設定する。そのため、精密印象の採得に先だって、歯肉排除を実施して高縁部を明瞭に露出させておく。歯肉排除には歯肉排除用綿糸を用いることが多い。 a × 平行測定器はブリッジ形成時の各支台歯の平行性を確認する器具である。 b ○ 歯肉排除用綿糸は歯肉排除に際し、頻用される。血管収縮薬を含ませて、歯肉溝からの出血を抑制させる製品もある。 c × インレーセッターはメタルインレーのセメント合着時に用いる器具である。 d × アイボリーのセパレーターは前歯部の隣接面修復などの歯間分離に用いる器具である。	文獻: 保存修復学・歯内療法学 122-132 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 99-100
歯内療法学			
142	急性化膿性歯髄炎で認められる症状はどれか。2つ選べ。 a 温水に強く反応する。 b 前面に腫脹がみられる。 c 歯髄電気診で閾値の上昇がみられる。 d エックス線診断で根尖部に透過像を認める。	解答: a, c 急性化膿性歯髄炎の症状は、温刺激による誘発痛から、持続性の電撃性、拍動性の自発痛を呈するようになる。歯髄電気診により閾値の上昇がみられる。炎症は歯髄に局限しているため、顔面の腫脹、根尖病変は認められない。エックス線診断でも根尖部の透過像は認められない。 a ○ b × c ○ d ×	文獻: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 118-120
143	生活断髄法に用いる器具はどれか。 a K ファイル b ラウンドバー c ヒートカッター d ピーソーリマー	解答: b 生活断髄法(生活歯髄切断法)における歯髄の切断には、根管口部で根管口の直径より大きめのラウンドバーを用いる。切断面が切創になると治癒が早い。 a × 根管の拡大に用いる。 b ○ c × ガッタパーチャポイントの切断に用いる。 d × 根管口の拡大に用いる。	文獻: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 137-140
歯周治療学			
144	57歳の女性。口腔内写真(別冊 No. 6)を別に示す。 視診で観察されるのはどれか。 a 排膿 b 歯肉縁上歯石 c 歯肉縁下歯石 d スティッピング	解答: b 歯肉縁上歯石とその病態像を把握する。 a × 排膿は認められない。 b ○ c × 視診では歯肉縁下歯石は確認できない。 d × スティッピングは認められない。スティッピングとは健康な歯肉にみられるミカンの皮にあるような小さな窪みのことである。	文獻: 歯周治療学 66-72 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 8-11
▶keyword: メタルインレー修復、前準備、歯肉排除			
▶keyword: 歯髄炎、症状、急性			
▶keyword: 歯髄切断法、器具			
▶keyword: 歯石、歯肉の炎症			

問題 B		解答・解説	
145	スケーリング・ルートプレーニングについて正しいのはどれか。2つ選べ。 a ブローピング時に出血のない部位は避ける。 b ユニバーサルタイプのスケーラーは部位特異的である。 c グレーシータイプのキュレットスケーラーは片刃である。 d 歯面に付着した歯石を除去する。	解答: c, d スケーリング・ルートプレーニング(SRP)の意義、目的、使用器具について理解する。 a × ブローピングで出血しない部位でも歯石やプラークがないとはいえないので探知し、行う。 b × ユニバーサルタイプのスケーラーは口腔内のすべての部位のSRPが可能である。 c ○ d ○	文獻: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 71-72、134-151
▶keyword: スケーリング・ルートプレーニング			
146	口腔内写真(別冊 No. 7)を別に示す。上顎右側側切歯には自然出血が認められる。正しいのはどれか。2つ選べ。 a 上顎右側側切歯のGIは2度である。 b 上顎右側第一・第二小臼歯は暫間固定されている。 c 上顎左側第一・第二大臼歯は全部鉗造冠によって連結固定されている。 d 口蓋部の歯肉に歯肉クレフトが認められる。	解答: b, c 口腔内で視診できる情報について理解する。 a × 自然出血しているためGI(Gingival Index)は3度である。 b ○ A-スプリントで内側性固定されている。 c ○ 固定式の全部鉗造冠によって連結固定されている。 d × 歯肉クレフトは認められない。	文獻: 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 48-65、105-106、117-126
▶keyword: 歯周疾患の診査			
歯科補綴学			
147	義歯の写真(別冊 No. 8)を別に示す。正しいのはどれか。2つ選べ。 a パーが用いられている。 b 金属床義歯である。 c 遊離端義歯である。 d 人工歯は金属歯である。	解答: a, b 義歯の構成を理解する。 a ○ 連結装置は幅が狭い大連結子(リングルパー)が用いられている。 b ○ 金属床義歯とは義歯の主要構成部分が金属でできているものをいう。 c × 左右側の臼歯部が欠損している両側性の中間義歯である。 d × 人工歯に金属は用いられていない。	文獻: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 54-62
▶keyword: 金属床義歯			
148	ブリッジ連結部の要件で正しいのはどれか。 a 自浄性を有する。 b 色調が審美的である。 c 咀嚼力に耐える強度を有する。 d ボンティックの類舌的な移動ができる。	解答: c ブリッジの構成要素の1つである連結部はボンティックと支台装置をつなげる役目を果たしており、咀嚼時の力が集中する場所である。そのため、連結部は強度が非常に重要となる。 a × 自浄性は望めない。 b × 連結部の審美性は二次的な要素である。 c ○ 咬合力に耐えられる強度が必要である。 d × 類舌的な移動はできない。	文獻: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-52 ポイントチェック④ 17-18
▶keyword: ブリッジ連結部			

問題 B		解答・解説	
149	<p>下顎安静位について正しいのはどれか。</p> <p>a 頭位によって変化しない。 b 水平的顎位の決定に用いる。 c 6~9 mm の空隙が認められる。 d 咬合高径の決定に用いる。</p> <p>▶ keyword : 咬合様式</p>	<p>解答 : d</p> <p>下顎安静位は補綴学的基準となる下顎位の1つで、生涯を通じて比較的变化が少ない。</p> <p>a × 頭位によって変化する。 b × 水平的な顎位の決定には用いられない。 c × 安静空隙の平均は約2~3 mmである。 d ○</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 96 ポイントチェック④ 5-8</p>	
口腔外科学			
150	<p>顎骨内嚢胞摘出術で使用する器具はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ヘーベル b 抜歯鉗子 c 骨ノミ d 粘膜剝離子</p> <p>▶ keyword : 嚢胞摘出術</p>	<p>解答 : c, d</p> <p>嚢胞摘出術には、嚢胞全体の摘出を行わず壁の一部を除去し内容物の排出路を確保するパルチェⅠ法と、皮膚粘膜を切開し、嚢胞を全摘出したあとに切開創を縫合するパルチェⅡ法がある。設問は顎骨内に生じた嚢胞の摘出に使用する器具であるので、いずれの方法においてもメスによる粘膜切開、鉗、骨ノミなどの骨削器具が必要となる。また、粘膜骨膜弁の剝離のために粘膜剝離子が必要である。ヘーベル、抜歯鉗子は抜歯術に必要な器具である。</p> <p>a × b × c ○ d ○</p> <p>文献 : 口腔外科学・歯科麻酔学 141-146</p>	
151	<p>悪性腫瘍の特徴はどれか。</p> <p>a 進行速度は緩徐である。 b 浸潤性に増殖する。 c 境界は明瞭である。 d 再発は少ない。</p> <p>▶ keyword : 悪性腫瘍</p>	<p>解答 : b</p> <p>腫瘍とは身体の制御力を逸脱して細胞自体の力で自律性増殖する異常病変をいい、良性和悪性がある。良性腫瘍の発育速度は緩徐で膨脹性に増殖し、境界は明瞭で、転移や再発はほとんどない。それに対して、悪性腫瘍の発育は一般に早く、境界は不明瞭で浸潤性に発育する。また、リンパ行性に転移をきたし、再発もみられる。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p>文献 : 口腔外科学・歯科麻酔学 71</p>	

問題 B		解答・解説	
152	<p>歯科診療中、患者が手指のしびれ、息苦しさを訴え呼吸数が多くなった。症状発現時の手指の写真(別冊 No. 9)を別に示す。適切な対応はどれか。</p> <p>a 息ごらえをさせる。 b AED を使用する。 c 気管内挿管を行う。 d 酸素吸入を行う。</p> <p>▶ keyword : 過換気症候群</p>	<p>解答 : a</p> <p>問題文と手指の写真より過換気症候群が考えられる。過換気症候群は過呼吸状態、手指のしびれ、息苦しさ、動悸を訴え、四肢の硬直けいれんなどを呈するようになる。精神的な緊張や疼痛などが原因で起こることが多い。治療としては、歯科治療を中止し、バイタルサインを測定し、患者を鎮静させる。場合によっては血液ガス分析を行い、確定診断を行う。過換気症候群であれば、息ごらえあるいは紙袋再呼吸法(ペーパーバック法)や精神安定剤の投与を行う。</p> <p>a ○ b × AED は心肺停止状態を改善するための器具である。 c × 気管内挿管は気道確保の方法である。 d × 過換気症候群であれば、過呼吸により酸素が飽和状態であるため、酸素吸入を行っても症状の改善は見込めない。</p> <p>文献 : 口腔外科学・歯科麻酔学 182-183</p>	
153	<p>口腔出血に対する永久的止血法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 電気凝固法 b 血管結紮法 c 圧迫止血法 d タンポン法</p> <p>▶ keyword : 止血法</p>	<p>解答 : a, b</p> <p>口腔領域で応用される局所止血法には一次的止血法と永久的止血法がある。一次的止血法には圧迫止血法やタンポン法などがある。永久的止血法には電気凝固法や血管結紮法などがある。</p> <p>a ○ 電気凝固法は電気メスを使用して出血部位を凝固止血させるものである。 b ○ 血管結紮法は出血している血管の断端部を止血鉗子で挟み、縫合糸で結紮し止血する方法である。 c × 圧迫止血法はガーゼなどを出血部位でかませ、圧によって止血する方法で、抜歯後の止血に用いられる最も基本的な止血法である。 d × タンポン法は埋伏智歯の抜歯窩などのように出血部位が直視できない場合に滅菌ガーゼを創腔内に硬く充填し止血する方法である。</p> <p>文献 : 口腔外科学・歯科麻酔学 153-155</p>	
小児歯科学			
154	<p>ウイルス感染に起因するのはどれか。</p> <p>a 麻疹 b リガ・フェード病 c 口腔カンジダ症 d ベドナーアフタ</p> <p>▶ keyword : 口腔軟組織の異常と疾患</p>	<p>解答 : a</p> <p>a ○ b × 下顎乳中切歯部の先天性歯なしし早期萌出歯の切端が舌下部を刺激した結果生ずる外傷性の潰瘍。 c × カンジダアルビカンスという口腔内常在細菌によって発症する。 d × 新生児の硬口蓋粘膜にできる外傷性潰瘍。</p> <p>文献 : 小児歯科学 66-73 最新歯科衛生士教本 小児歯科 52-54</p>	
155	<p>3歳未満児の歯科診療時の適切な対応はどれか。</p> <p>a TSD 法を用いる。 b 午後の診療が望ましい。 c 母子分離で診療を行う。 d 短時間で診療を行う。</p> <p>▶ keyword : 低年齢児、歯科治療時の対応法</p>	<p>解答 : d</p> <p>a × コミュニケーションのとれない3歳未満児には難しい。 b × 幼児は昼食間近の空腹時や午睡の時間には機嫌が悪くなるので、午前中に行うことが望ましい。 c × 歯科治療が理解できない低年齢児に対しては、保護者の支援が必要である。 d ○</p> <p>文献 : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 98-103</p>	

問題 A		解答・解説	
156	クラウンループ保険装置を装着する歯はどれか。 a 乳臼歯 b 第二大臼歯 c 第二乳臼歯 d 第一大臼歯	解答: c クラウンループ保険装置は第一乳臼歯が早期喪失時に、第一小臼歯の萌出余地を確保するためのものである。第二乳臼歯に支台歯形成を行い、既製乳歯冠を装着した場合をクラウンループ、バンドを装着した場合はバンドループという。 a × b × c ○ d ×	文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 85
歯科矯正学			
157	オーバージェットがマイナスとなるのはどれか。 a 開咬 b 上顎前突 c 反対咬合 d 過蓋咬合	解答: c a × 開咬はオーバーバイトがマイナスである。 b × 上顎前突はオーバージェットがプラスである。 c ○ d × 過蓋咬合はオーバーバイトがプラスである。	文献: 歯科矯正学 30-33
▶ keyword: 不正咬合、オーバージェット、オーバーバイト			
158	咬頭咬合位の口腔内写真(別冊 No. 10)を別に示す。 Angle の分類はどれか。 a I 級 b II 級 1 類 c II 級 2 類 d III 級	解答: d Angle の分類は上顎第一大臼歯を基準としている。 a × b × c × d ○ 上顎歯列弓に対して下顎歯列弓が近心に位置しているため Angle III 級に分類される。	文献: 歯科矯正学 33-34
▶ keyword: Angle の分類、III 級			
159	F-H 平面(フラン克福ルト平面)に必要な計測点はどれか。2 つ選べ。 a ポリオン (Po) b ボゾニオン (Pog) c ナジオン (N) d オルビクル (Or)	解答: a, d F-H 平面は計測に必要な基準平面で、ポリオンとオルビクルを結んだ平面である。 a ○ b × オトガイ部の計測点である。 c × S-N 平面で使用される。 d ○	文献: 歯科矯正学 70-72
▶ keyword: 頭部エックス線規格写真、F-H 平面、計測点			

問題 B		解答・解説	
160	写真(別冊 No. 11)を別に示す。この装置の使用目的はどれか。 a 上顎骨の成長抑制 b 上顎骨の成長促進 c 下顎骨の成長抑制 d 下顎骨の成長促進	解答: a 写真は上顎顎外固定装置(ヘッドギア)である。 a ○ 上顎骨の成長抑制や上顎大白歯の遠心移動、あるいは加強固定として用いる。 b × c × オトガイ帽装置(チンキャップ)を用いる。 d ×	文献: 歯科矯正学 100-101
▶ keyword: 顎外固定装置、ヘッドギア			
歯科予防処置			
161	シャープニングについて正しいのはどれか。2 つ選べ。 a 仕上げ用としてアーカンソー砥石を用いる。 b 鋭利なカッティングエッジは光を反射する。 c 砥石かスクレーラーのいずれか一方を固定する。 d 天然石の潤滑剤には水を使用する。	解答: a, c シャープニングとは、刃の原形(角度)を維持しながら、変形した刃部を砥石ですり減らし、もとの切れ味に復元させることである。鋭利なスクレーラーを使用するのは質の高い医療を提供するうえで必要不可欠なことである。 a ○ b × 光を反射するのは鈍くなった器具で、カッティングエッジに沿って白い線が見える。 c ○ d × 潤滑剤は基本的に人工石には水を使用し、天然石には良質の鉱物油を用いる。	文献: 歯科予防処置 103-115 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 164-167
▶ keyword: シャープニング			
162	シックルタイプスクレーラーのシャープニングにおいて、スクレーラーの内面を床と水平にしたときのスクレーラーの側面と砥石の適切な角度はどれか。 a 10~20° b 20~30° c 30~40° d 70~80°	解答: a a ○ 砥石から 10~20° 傾けて刃部の側面を研ぐ。 b × c × d ×	文献: 歯科予防処置 103-104 ポイントチェック⑤ 19-20
▶ keyword: シャープニング			
163	PMTC について正しいのはどれか。2 つ選べ。 a 歯肉縁下ブラークは除去の対象外である。 b 研磨剤はうがい剤で除去する。 c 知覚過敏予防のためフッ化物塗布を行う。 d 隣接面研磨には専用のハンドピースを使用する。	解答: c, d a × 歯肉縁下だけでなく歯肉縁下 1~3mm のブラークをすべて歯面から機械的に除去する。 b × 歯肉溝内や歯周ポケット内の研磨剤はスリーウェイシリンジで十分洗浄する。 c ○ 知覚過敏防止のほかに、二次齲蝕、根面齲蝕防止の目的もある。 d ○ V 字またはスパチュラ状のエパチップをつけて、歯間部に挿入して使用する。	文献: 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 132-136
▶ keyword: PMTC			

問題B	解答・解説
164 手用スクレーラーの写真(別冊 No. 10)を別に示す。 push ストロークのみで使用するのどれか。 a ① b ② c ③ d ④	解答: b a × シックルタイプスクレーラーのワーキングストロークは、pull である。 b ○ ノミ型タイプスクレーラーのワーキングストロークは、push である。 c × 鉄型スクレーラーのワーキングストロークは、pull である。 d × やすり型スクレーラーのワーキングストロークは、pull である。 文献: 歯科予防処置 38-44、49-50
▷keyword: ワーキングストローク	
165 超音波スクレーラーについて正しいのはどれか。 a エアタービンに装着し使用する。 b B型肝炎患者への使用は避ける。 c 高度の動揺菌には使用禁忌である。 d シャーピングは定期的に行う。	解答: b 超音波スクレーラーは、特に大きな歯肉縁上歯石や歯面沈着物、着色などの除去に使用する。 a × エアスクレーラーの説明である。 b ○ 超音波スクレーラー使用に伴うエアゾルは空気中に 30 分以上浮遊しているとされるため、感染性疾患のウイルスをもつ人への使用は避ける。 c × フェエータッチで行うため、手用スクレーラーでは困難な動揺菌にも対応できる。 d × 通常のチップのシャーピングは不要である。 文献: 歯科予防処置 164-168 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 131-132
▷keyword: 超音波スクレーラー	
166 超音波スクレーラーのチップの歯面に対する操作角度はどれか。 a 15° b 70° c 90° d 180°	解答: a 超音波スクレーラーのチップと歯面との接触角度はチップの形態、歯石の沈着状態などにより違ってくる。一般的にチップを歯軸とほぼ平行に、特に歯肉縁上歯石には約 15° が最適角度である。 a ○ 超音波スクレーラーのチップと歯面との接触角度は 15° である。 b × c × d × 文献: 歯科予防処置 167-168
▷keyword: 超音波スクレーラー	
167 ブローピングで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 歯の動揺度を調べる。 b プロープ挿入圧は 50 g 前後である。 c 根尖部病変の状態を調べる。 d アタッチメントレベルを測定する。	解答: c、d a × 歯の動揺度はピンセットによる加圧(切歯では切端を把持し、白歯では咬合面への点状加圧を行う)によって歯の動きを調べる。 b × プロープ挿入圧は 20~25 g 前後である。 c ○ d ○ アタッチメントレベルはポケット底部からセメント-エナメル境までの距離のことである。 文献: 歯科予防処置 33-38、122-126 最新歯科衛生士教本 歯周疾患 52-57、120-124
▷keyword: ブローピング	

問題B	解答・解説
168 齲蝕の第二次予防はどれか。 a フッ化物歯面塗布 b 小窩裂溝充填 c 上水道へのフッ化物添加 d フッ化ジアンミン銀塗布	解答: d Leavell と Clark は予防医学における予防の概念を拡大し、疾病の自然的経過の過程に応じた 5 つの予防手段を提唱し、これを 3 つの段階(第一次、第二次、第三次予防)にまとめた。第一次予防は健康増進、齲蝕予防の定期検診・食生活のコントロール・フッ化物局所塗布・小窩裂溝充填・上水道へのフッ化物添加、第二次予防は早期発見、早期治療のフッ化ジアンミン銀局所塗布・初期齲蝕充填・エックス線検査・学校歯科保健の管理、第三次予防はリハビリテーションの相継処置に区分される。 a × フッ化物歯面塗布は、第一次予防である。 b × 小窩裂溝充填は、第一次予防である。 c × 上水道へのフッ化物添加は、第一次予防である。 d ○ フッ化ジアンミン銀塗布は、第二次予防であり、齲蝕の早期発見と齲蝕が発症した場合、重症化しないように行う早期処置である。 文献: 衛生学・公衆衛生学 11-13 最新歯科衛生士教本 保健生化学 5-7 歯科衛生士教本 齲蝕予防処置法 1-8
▷keyword: 齲蝕の予防	
169 フッ化物歯面塗布後歯面に形成されるのはどれか。2つ選べ。 a フルオロapatite b フッ化カルシウム c 水酸化カルシウム d アンモニウム銀	解答: a、b フルオロapatite (FA) の生成、再石灰化促進の作用により歯質を強化し、耐酸性を向上させる。また、プラーク中の細菌の解糖系に対する抗酵作用により、酸産生を抑制する。 a ○ 低濃度のフッ化物を用いた場合、フッ化物は結晶表面に位置している OH 基と置換し、フルオロapatite を生成する。 b ○ 高濃度のフッ化物を用いた場合、歯面にはフッ化カルシウムが生成される。 c × d × 文献: 歯科予防処置 213 口腔衛生学・歯科衛生統計 75-76
▷keyword: フッ化物、齲蝕予防効果	
170 体重 20 kg の男児に 2% フッ化ナトリウム溶液を用いて歯面塗布を行うことになった。 悪心嘔吐量に相当するフッ化物溶液量はどれか。 a 2.2 mL b 3.3 mL c 4.4 mL d 9.0 mL	解答: c 悪心嘔吐が起こるのは体重 1 kg あたり 2 mg のフッ化物イオン量とされる。したがって体重 20 kg の悪心嘔吐発現フッ化物イオン量は、2 (mg) × 20 (kg) = 40 mg となる。これをもとに溶液量を算出すると、2% フッ化ナトリウム溶液は 100 mL 中にフッ化物イオン量は 900 mg であるので、900 (mg) : 100 (mL) = 40 (mg) : X (mL) X = 4.44 (mL) となり、悪心嘔吐が発現するフッ化物溶液量は 4.4 mL となる。 a × b × c ○ d × 文献: 歯科予防処置 208-212 最新歯科衛生士教本 保健生化学 156-158
▷keyword: 悪心嘔吐発現量	

問題ID	解答・解説
171	<p>フッ化物応用法とフッ化物イオン濃度との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a フッ化物歯面塗布—9,000 ppm b 水道水フッ化物濃度調整—6 ppm c フッ化物洗口（週1回法）—90 ppm d フッ化物配合歯磨剤—1,000 ppm</p> <p>▶ keyword: フッ化物応用</p>
172	<p>齲蝕活動性試験と検体の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ミューカウント®—粘 膜 b サリバチェックパッパ®—唾 液 c カリオスタート®—ブラーク d RD テスト®—ブラーク</p> <p>▶ keyword: 齲蝕活動性試験</p>
173	<p>フッ化ジアンミン銀について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a Ag⁺イオンと F⁻イオンの有効作用がある。 b 微生物や歯のタンパク質溶解作用がある。 c 歯髄付近は 5~10 倍に薄めて塗布する。 d 歯面清掃は必要ない。</p> <p>▶ keyword: フッ化ジアンミン銀塗布</p>

問題ID	解答・解説
174	<p>小窩裂溝充填法について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a レジン系の充填材は半明出歯が適応症となる。 b グラスアイオノマー系の充填材はエッチングが不要である。 c フッ化物イオンを放出する充填材がある。 d 酸処理前の歯面清掃にはフッ化物配合研磨剤を用いる。</p> <p>▶ keyword: 小窩裂溝充填法</p>
175	<p>フッ化物洗口法について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a わが国の普及率は 50%程度である。 b 洗口液は簡単に調製できる。 c 歯面塗布法に比べてフッ化物イオン濃度が低い。 d 費用対効果に劣る。</p> <p>▶ keyword: フッ化物洗口法</p>
歯科診療補助	
176	<p>歯周バックの目的で誤っているのはどれか。</p> <p>a 創面の止血 b 歯肉弁の固定 c セメント質の再生 d 患歯の動揺防止</p> <p>▶ keyword: 歯周外科治療、歯周バック</p>

問題 B	解答・解説
177 ブリッジの精密印象採得時に準備するのはどれか。2つ選べ。 a ジンジバックインストルメント b シリコーン印象材 c 合着用セメント d コンタクトゲージ	解答: a, b ブリッジやクラウンの精密印象時に準備するものとしては、基本セット、歯肉圧排用器材一式(圧排糸、ジンジバックインストルメント、ハサミ)、精密印象用器材一式(シリコーン印象材、デイスパンサー、ミキシングチップ、シリンジ)、咬合採得材(ワックス、シリコーン系バイト材など)、仮着用器材(仮着用セメント、糊板、スパチュラ)、必要に応じてシェードガイドなどを準備する。 a ○ b ○ c × 最終補綴装置装着時に使用する。 d × 最終補綴装置装着時に使用する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 151-156
▷ keyword: ブリッジの印象採得	
178 部分床義歯を初めて装着した患者に対する指導で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 硬い食材中心の食事から慣らすように指導する。 b 義歯着脱の方法を指導する。 c 鈎歯の清掃方法について指導する。 d クラスプの調整の方法について指導する。	解答: b, c 部分床義歯装着時の患者指導では①着脱の方法、②義歯の清掃、③残存歯の清掃、④支台歯の対応、⑤定期検診、⑥食事指導などを行う。 a × 食事は軟らかい食材から慣らし、徐々にかみごたえのある食材に移行させていくように指導する。 b ○ c ○ d × クラスプの適合状態を観察し、不適合があれば、患者自身で修正するのではなく、歯科医師に報告し、来院するように指導する。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 187-190
▷ keyword: 部分床義歯、患者指導	
179 笑気吸入鎮静法で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 徐々に笑気濃度を上げる。 b 実施中は口呼吸をするように指示する。 c 処置終了後はすぐ鼻マスクを外す。 d 30%以下の笑気と70%以上の酸素を混合して吸入させる。	解答: a, d a ○ b × 鼻呼吸を指示する。 c × 終了後は1~3分間純酸素を吸入させる。 d ○ 文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 172-175 ポイントチェック⑥ 112-113
▷ keyword: 笑気吸入鎮静法	
180 抜歯後の患者に対する注意事項はどれか。2つ選べ。 a 疼痛、腫脹の強い場合は冷湿法を行う。 b 麻酔が完全に覚醒してから食事を始める。 c 口腔内の清潔を保つためよく洗口する。 d 長時間の入浴は避けシャワー程度とする。	解答: b, d 抜歯後の患者への注意事項は以下の通りである。①飲酒、入浴、激しい運動の禁止、②後出血やドライソケットを招くため当日の含嗽は控える、③止血の確認後、麻酔が完全に覚醒してから飲食をする、④圧迫止血を行い、それでも止血しない場合は再来院する、⑤鎮痛薬、抗菌薬など投薬された薬は指示に従い服用する。副作用など異常が生じた場合は連絡し、指示を受ける、⑥経過観察のため翌日の再来院を約束する。 a × 冷湿法を行う。 b ○ c × ドライソケットを招くため当日の含嗽は控える。 d ○ 文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 123-124 ポイントチェック⑥ 114
▷ keyword: 抜歯後の注意事項	

問題 B	解答・解説
181 3歳0か月の女児がⅦCで治療のため来院した。治療に対する恐怖のあまり泣き叫び嘔吐した。不適切な処置はどれか。 a バキュームで吸引する。 b 嘔吐物を飲み込むように指示をする。 c 泣いている女児に声をかけをする。 d 顔を横に倒す。	解答: b 小児の歯科治療時の事故は、誤嚥、嘔吐、吐物による窒息、チアノーゼや呼吸停止、切削器具による口腔軟組織の損傷などがある。小児の全身状態は急変することがあるので、歯科衛生士は小児から目を離さないようにする。また、速やかな対応が求められるので、発生子防策に加え発生時の対応を日頃から整備することが望ましい。 a ○ 咽頭部に吐物が流れ込まないように、速やかにバキュームで吸引する。 b × 嘔吐物による窒息の危険性がある。咽頭部に流れ込まないように配慮する。 c ○ 不安を少しでも和らげるために優しく話しかけることが大切である。 d ○ 顔を横に倒し、口腔内の吐物が咽頭部に流れ込まないように配慮する。また、吐きやすい小児には、あらかじめ受け皿などを用意する。 文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 107 小児歯科学基礎・臨床実習(医歯薬出版) 177-178
▷ keyword: 小児への対応	
182 小児における開口法で適切なのはどれか。2つ選べ。 a 治療時は毎回必ず使用する。 b 万能開口器やバイトブロックなどがある。 c 非協力的な小児にのみ使用する。 d 開口器を使用する治療は短時間でを行う。	解答: b, d 小児歯科治療においても開口状態を保つことが治療の第一歩である。非協力的な小児や口を閉じやすい小児においては開口状態を保つために必要な方法である。 a × b ○ c × 術中に就眠してしまう、突然の開口が危険を及ぼすと判断されるときにも用いる。 d ○ 文献: 小児歯科学 118 最新歯科衛生士教本 小児歯科 104-105 ポイントチェック④ 110
▷ keyword: 開口法	
183 矯正用ブラケットの装着時に準備するのはどれか。 a 酸化亜鉛ユーージノールセメント b カルボキシレートセメント c レジンセメント d リン酸亜鉛セメント	解答: c バンドを使わず、ブラケットを接着剤で直接歯面に装着する方法をダイレクトボンディング法といい、接着性レジンセメントが広く使用されている。 a × b × c ○ d × 文献: 歯科矯正学 97、157 ポイントチェック⑥ 119-121
▷ keyword: ダイレクトボンディング法	
184 写真(別冊 No. 11)を別に示す。この矯正装置を使用する患者に伝える注意事項はどれか。 a 食事時を含め常時装着する。 b ゴムは1週間に1度取り替える。 c 可撤式装置なので自分で着脱できる。 d 口腔内の固定装置部分はブラッシングを行わない。	解答: c 顎前固定装置は通常、顎整形力を発生させる目的で使用することが多いが、歯を移動させる目的で使用することも多い。可撤式装置なので患者に使用方法をよく指導する必要がある。上顎前方牽引装置は上顎骨の劣成長を伴う反対咬合を治療する装置で、口の中の装置と顔面にあるワイヤーをゴムでつないで上顎の発育を促すものである。 a × 夕食後と寝ている間につける。1日12時間以上装着することが望ましい。 b × 口腔内にかけるゴムは歯の移動に重要な役割があることを説明し、ゴムのかけ方を練習させ毎日取り替えるように指導する。 c ○ 装置が壊れたときは連絡してもらう。 d × 口腔内の固定装置部分は、特に不潔になりやすいので丁寧にブラッシングを行うよう指導する。 文献: 歯科矯正学 100-101、143 ポイントチェック④ 147
▷ keyword: 上顎前方牽引装置	

問題 B	解答・解説
185 デジタルエックス線撮影で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 画像の劣化がない。 b 現像処理が必要である。 c 画像の調節ができる。 d 被曝線量が多い。	解答: a, c a○ デジタル画像では保存における劣化がない。撮影済みフィルムの保管では直射日光、換気、湿気により劣化が生じることがある。 b× 現像処理は不要である。 c○ デジタル画像はパソコンのモニタ上でコントラストや拡大などの画像の調節ができる。 d× フィルムを用いる撮影より被曝線量が少ない。 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 16、24-26
▷keyword: デジタルエックス線撮影	
186 二等分法の特徴はどれか。 a 上下の歯を同時に撮影できる。 b ロングコーンを使用する。 c 広範囲の撮影ができる。 d 歯の実長に近い画像が得られる。	解答: d a× 上下の歯を同時に撮影できるのは咬翼法撮影である。 b× ロングコーンを使用するのは平行法撮影である。 c× 広い領域を撮影するのは咬合法撮影である。 d○ 文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 33-34 ポイントチェック⑥ 122-124
▷keyword: 二等分法	
187 生理検査について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 測定部位による体温の差は直腸温>口腔温>腋窩温である。 b 脈拍とは心臓から押し出される血液が動脈壁に作用する圧力である。 c 呼吸を観察するポイントは数、呼吸の深さ、リズムなどである。 d 正常血圧は最高血圧が 130 mmHg 未満で最低血圧が 85 mmHg 未満である。	解答: c, d a× 測定部位による体温の差は直腸温>口腔温>腋窩温である。 b× 脈拍とは心臓の収縮によって送り出される血液によって生じる周期的な波動のことである。 c○ 呼吸数を測定する場合は胸部や腹部の動きをみて 1 分間測定する。測定と同時に呼吸の深さ、換気量、リズムなども観察する。 d○ 心臓病や脳梗塞に最もなりにくい理想的な血圧として 120/80 mmHg 未満を至適血圧、130/85 mmHg 未満を正常血圧とされている。 文献: 臨床検査法 19-29 ポイントチェック⑥ 128
▷keyword: 体温、脈拍、血圧	
188 種菌活動性試験について正しいのはどれか。2つ選べ。 a カリオスタット®はミュートンズレンサ球菌の酸産生能を評価する。 b デントバフ®ストリップは唾液を検体とし唾液緩衝能を評価する。 c デントカルト®SM はブラークと唾液を検体としてミュートンズレンサ球菌数を評価する。 d デントカルト®LB はカンジダ菌数を評価する。	解答: a, c a○ カリオスタット®はブラークを検体として、ミュートンズレンサ球菌の酸産生能を評価する。 b× デントバフ®ストリップは唾液を検体とし唾液緩衝能を評価する。 c○ デントカルト®SM はブラークと唾液を検体としてミュートンズレンサ球菌数を評価する。 d× デントカルト®LB は唾液を検体として乳酸桿菌数を評価する。 文献: 臨床検査法 141-145 最新歯科衛生士教本 保健生態学 143-144
▷keyword: 種菌活動性試験	

問題 B	解答・解説								
189 脈拍の検査について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 通常は桡骨動脈で測定する。 b 一般成人女性の平均脈拍数は男性よりも少ない。 c 脈拍の観察要点は脈拍数のみである。 d 患者に楽な姿勢を指示する。	解答: a, d 歯科を受診する患者のなかには有病者もあり、これらの患者の現在の体調を把握するため、一般歯科臨床において最も手軽に応用できる生理検査として、体温、脈拍、血圧の測定がある。脈拍を測定することにより、心臓や血管壁のおおよその状態を知ることができる。 a○ 測定法は桡骨手根関節から 1~2 横指中板側の桡骨動脈の上に検者の第 2、3、4 指(示指、中指、薬指)を軽くのせ、指腹にて触知する。 b× 脈拍数の基準値は成人女子は 70~80 回/分、成人男子は 65~75 回/分である。 c× 脈拍測定のポイントは脈拍の数、リズム、大小である。 d○ 患者には楽な姿勢(臥位または座位)を指示し、測定中の腕を支える。 文献: 臨床検査法 23-26 ポイントチェック③ 20 ポイントチェック⑥ 130								
▷keyword: 脈拍の測定									
190 AED について正しいのはどれか。2つ選べ。 a 除細動が必要かどうかを調べる器具である。 b 医療従事者のみが使用できる器具である。 c 心室細動による心停止に対して有効な器具である。 d 心停止した人すべてに対して有効な器具である。	解答: a, c AED とは自動体外式除細動器のことで、心電図を自動解析し、除細動が必要かどうかを調べ必要に応じて電気的なショックを与える器具である。音声で操作手順を誘導してくれる仕組みになっている。 a○ b× 2004 年 7 月に法律改正がなされ、一般市民も AED による除細動ができるようになった。 c○ d× 心停止により突然倒れた人すべてに対して必ずしも有効ではなく、AED が有効に働くのは心室細動による心停止に対してのみである。倒れている人がいた場合は、AED を装着し、もし AED が作動しないときには AED の指示に従って人工呼吸、心臓マッサージの心肺蘇生を続ける。 文献: 口腔外科学・歯科麻酔学 188								
▷keyword: AED									
歯科保健指導									
191 ある小学校で 5 年生に行った歯科健康診断の結果を示す。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>検診結果</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>う蝕のないもの</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>要観察歯を有するもの</td> <td>23 人</td> </tr> <tr> <td>要治療歯を有するもの</td> <td>39 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>この結果を表す図として適切なのはどれか。 a 散布図 b くもの巣図表 c 折れ線グラフ d 円グラフ</p>	検診結果	人数	う蝕のないもの	18 人	要観察歯を有するもの	23 人	要治療歯を有するもの	39 人	解答: d 図表は統計的な結果を視覚的にわかりやすく表現する手段として用いられる。どの図表を選択すれば表現したい内容を伝えられるかを考えて、作成する。 a× 散布図は x・y、2 項目の相関関係を把握するものである。 b× くもの巣図表は複数の評価のバランスをみるものである。 c× 折れ線グラフは変化の移りかわりを表すのに適している。 d○ ある集団の構成比率を表すのに適している。 文献: 歯科衛生士教本 歯科保健指導総論 74-89
検診結果	人数								
う蝕のないもの	18 人								
要観察歯を有するもの	23 人								
要治療歯を有するもの	39 人								
▷keyword: 媒体の利用法、図表									

問題	解答・解説
192 POS理論に基づく記入方法でSOAPの「O」に該当する内容はどれか。2つ選べ。 a オレリーのブラークコントロールレコード b 歯磨き習慣に関する問診内容 c 歯肉出血度の診査結果 d 歯周病と治療方法についての説明	解答: a, c 業務記録の方法としてSOAPがある。S(主観的情報; 患者の訴え) O(客観的情報) A(分析・感想) P(計画・実施)を記入する。 a O オレリーのブラークコントロールレコードは診査のデータなので客観的情報である。 b X c O 歯肉出血度の診査結果なので客観的情報である。 d X
▶keyword: 業務記録、POS、SOAP	文献: 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 152-168, 167-168
193 歯ブラシの写真(別冊 No. 12)を別に表示す。 乳児の口腔清掃に適した歯ブラシはどれか。2つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④	解答: a, d 上顎前歯4本が萌出した頃から、徐々に乳児用の歯ブラシを使用する。口腔清掃習慣の形成のために、自分磨き用と仕上げ磨き用を使用するとよい。 a O 乳児の自分磨き用。乳児にも把持しやすいようにハンドルは短く太い。 b X 幼児用。 c X 小学生用。 d O 保護者の仕上げ磨き用。ハンドル部が長い。
▶keyword: 乳児用歯ブラシ、保護者用歯ブラシ、口腔清掃	文献: 歯科保健指導 48
194 歯磨剤の薬用成分で歯周疾患予防を目的としているのはどれか。2つ選べ。 a 硝酸カリウム b ビロリン酸ナトリウム c トラネキサム酸 d 塩化ナトリウム	解答: c, d 市販の歯磨剤にはそれぞれいろいろな薬用成分が配合されているものがあるが、効能別に分けると次のようなものがある。①齲蝕予防、②歯周疾患予防、③象牙質知覚過敏対策、④歯石の沈着予防。 目的に合わせて歯磨剤を選択する。 a X 象牙質知覚過敏対策である。 b X 歯石の沈着予防である。 c O d O
▶keyword: 薬用歯磨剤、薬用成分	文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 126-127 歯科保健指導 144-146
195 ブラッシング時に悪心・嘔吐感のある妊婦への適切な指導はどれか。2つ選べ。 a 清掃回数を減らす。 b 香料の少ない歯磨剤を選ぶ。 c 顔を下向きにしてブラッシングする。 d 顔を上向きにしてブラッシングする。	解答: b, c つわりのある妊娠初期はブラッシングのしにくい時期で、特に臼歯部の清掃がしにくい妊婦もいる。口腔後方部の迷走神経の反射が過敏になっていることが1番の理由だが、個人差が大きい。ブラッシングによって悪心・嘔吐感のある妊婦に対しては、咽頭部への刺激を避けるようにするとよい。 a X 食事回数が増加する場合も多く、口腔内は汚れやすくなっている。 b O c O d X 咽頭部への刺激が強い。
▶keyword: 妊婦、つわり	文献: 歯科保健指導 47

問題	解答・解説
196 70歳の男性。くも膜下出血で軽度の麻痺がある。主治の歯科医師から口腔の機能的ケアを行うよう指示があった。 歯科衛生士が実施する口腔の機能的ケアで正しいのはどれか。2つ選べ。 a 歯石除去 b 舌体操 c PMTC d 嚥下訓練	解答: b, d 口腔内の清潔を保持し、高齢者の口腔疾患および感染症を予防するには、定期的に歯科医師、歯科衛生士による専門的な口腔清掃(器質的ケア)を受けることが必要になる。それに加え、咀嚼能力の低下、摂食・嚥下機能の低下に対しては、口腔機能を維持するための舌体操、嚥下体操などの機能的ケアも積極的に行う必要がある。 a X 器質的ケアである。 b O c X 器質的ケアである。 d O
▶keyword: 機能的ケア	文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 77-79
197 食事バランスガイドの図(別冊 No. 13)を別に示す。 ④と同じグループに属するのはどれか。2つ選べ。 a 野菜サラダ b 具だくさん味噌汁 c 冷奴 d ゆで卵	解答: c, d 食事バランスガイドは、1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいか健康づくりや生活習慣病予防の観点から適切な食事を示している。①は水・お茶、②は主食(ごはん、パン、麺)、③は副菜(野菜、きのこ、いも、海藻料理)、④は主菜(肉、魚、卵、大豆料理)である。 a X 野菜サラダは副菜になる。 b X 具だくさん味噌汁は副菜になる。 c O d O
▶keyword: 食事バランスガイド	文献: 栄養指導・生化学 150
198 介護保険制度のもとで行われる新予防給付のサービス内容はどれか。 a 健康手帳の交付 b 口腔機能の向上 c 特定健康診査 d 閉じこもり予防・支援	解答: b 2006年からの改正介護保険制度では、予防重視型システムへの変換がはかられている。「要支援1、2」と認定された高齢者に新予防給付が、また、「要支援」「要介護」になるおそれのある高齢者を対象に効果的な予防介護を行う地域支援事業が創設された。「新予防給付」のサービス内容は以下の通りである。 ・運動器の機能向上 ・栄養改善 ・口腔機能向上(口腔ケア) a X 健康増進法に基づく保健事業である。 b O c X 高齢者の医療を確保するための法律に基づく保健事業である。 d X 地域支援事業のサービス内容である。
▶keyword: 新予防給付	文献: 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 80-82

問題 B		解答・解説	
199	<p>老人保健施設で歯科衛生士が摂食・嚥下機能の維持・回復のための訓練の立案と指導を行うことになった。</p> <p>摂食・嚥下障害のスクリーニング法として選択すべき方法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a PCR b RSST c 口腔清掃自立度 d 段階的フードテスト</p> <p>▶ keyword : 摂食・嚥下機能の評価、スクリーニング</p>	<p>解答 : b, d</p> <p>摂食・嚥下のスクリーニングとは、嚥下障害の有無をいくつかの手段でふるいわけることである。代表的な方法として、反復嚥下テスト (RSST)、段階的フードテスト、改訂水飲みテストなどがある。</p> <p>a × プラークコントロールレコード (PCR) は口腔清掃状態を評価する方法である。</p> <p>b ○</p> <p>c × 口腔清掃自立度は歯磨き、義歯の着脱、うがいの自立度を評価する方法である。</p> <p>d ○</p> <p>文庫 : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 65-68</p>	
200	<p>85歳の男性。認知症高齢者の日常生活自立度判定基準ランクⅣ。口腔内写真(別冊No. 14)を別に示す。口腔清掃時に拒否がある。介護者から適切な口腔清掃法を教えてもらいたいとの相談があった。</p> <p>介護者への指導で適切なものはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 開口器の使用法の説明 b 洗口剤の使用法の説明 c 清掃用具の選択 d 介護者の清掃法の確認</p> <p>▶ keyword : 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準、口腔清掃介護</p>	<p>解答 : c, d</p> <p>認知症高齢者の日常生活自立度判定基準ランクⅣは「日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁にみられ、常に介護を必要とする」であるので、口腔清掃も介護を必要とする場合がほとんどである。口腔清掃を拒否するときは、極軟毛歯ブラシを使用し、痛みを与えず、爽快感を味わってもらえるようなケアを行うとよい。</p> <p>a × まず拒否の原因を究明する。</p> <p>b × 付着物の除去が優先となる。</p> <p>c ○ 歯肉腫脹がみられるので、毛の硬さは極軟毛を使用するとよい。</p> <p>d ○ ブラッシングの状況をチェックし問題点を確認し、改善点を具体的に示唆する。</p> <p>文庫 : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 114-115 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 139</p>	

科目別問題番号一覧表

	問題数	A	B
解剖学	8	問 1 ~4	問 101~104
生理学	7	問 5 ~8	問 105~107
病理学	5	問 9 ~10	問 108~110
微生物学	5	問 11~13	問 111~112
薬理学	5	問 14~15	問 113~115
口腔衛生学	15	問 16~23	問 116~122
衛生学・公衆衛生学	15	問 24~30	問 123~130
栄養指導	10	問 31~35	問 131~135
歯科臨床概論	7	問 36~39	問 136~138
保存修復学	5	問 40~41	問 139~141
歯内療法学	5	問 42~44	問 142~143
歯周治療学	5	問 45~46	問 144~146
歯科補綴学	7	問 47~50	問 147~149
口腔外科学	7	問 51~53	問 150~153
小児歯科学	7	問 54~57	問 154~156
歯科矯正学	7	問 58~60	問 157~160
歯科予防処置	30	問 61~75	問 161~175
歯科診療補助	30	問 76~90	問 176~190
歯科保健指導	20	問 91~100	問 191~200
計	200		